ビデオリスト【令和４年度】

大阪市社会福祉研修・情報センター2階　図書・資料閲覧室

1-1	高齢者福祉(日本)
2-1	介護
2-2	ケアマネジャー・ケアプラン
2-3	ホームヘルパー
2-4	対人援助・面接
2-5	生活とリハビリ研究所
2-6	在宅介護
2-7	介護保険
2-8	介護予防・健康体操
3-1	認知症
3-2	アルツハイマー
3-3	身体拘束
3-4	回想法
3-5	グループホーム
4-1	レクリエーション
4-2	園芸・音楽療法
5	医療・病気
6	福祉住環境・車椅子
7-1	障がい者福祉
7-3	視覚障がい・盲導犬
7-4	発達障がい(ADHD・LD)
7-5	精神障がい
7-6	失語症・言語障がい
8	福祉の仕事・資格
9	児童・保育・里親
10	地域福祉
11	ボランティア
12	人権
13-1	映画・ドラマ(日本)
13-2	映画・ドラマ(海外)
13-3	映画・ドラマ(認知症)
13-4	映画・ドラマ(障害がい)
14	歌・娯楽
15	その他

※2004年、厚生労働省の用語検討会において、「痴呆」は「認知症」に置き換えられましたが、当センターの図書・資料名では制作当時の標記をそのまま使用しています。

高齢者福祉(日本) (分類:1-1)

分類	タイトル	内容	分	製作年
1-1-2	高齢者福祉の歴史 1 黎明期	わが国の社会福祉事業の祖と伝えられている聖徳太子。その頃、飢餓と病気に苦しむ人の救済中心で、医療と福祉は連携していた。	30	1999
1-1-3	高齢者福祉の歴史 2 儒学と救済	小石川養生所や、社会福祉協議会の原点といわれる秋田感恩講、松平定信の「七分積金」など、江戸時代の救済事業を紹介する。	30	1999
1-1-4	高齢者福祉の歴史 3 草創期の救護施設	明治 5 年、東京養老院が開設され、金沢では小野太三郎が 24 歳で私費を投じ、救護所を開設している。草創の救護事業を紹介する。	30	1999
1-1-5	高齢者福祉の歴史 4 養老院の創立	明治中期、捨て子の収容に始まった善光寺大勧進養育院、養老院の名が初めて使われた聖ヒルダ養老院などの設立動機・運営について。	30	1999
1-1-6	高齢者福祉の歴史 5 悲しみの心で	大阪養老院と前橋養老院を中心に、戦前戦中の苦難の時代を、残された資料で検証していく。	30	1999
1-1-7	高齢者福祉の歴史 6 災害を機に	義援金を基に大阪市立弘済院と東京の浴風園は開設された。それらの施設の解説と、「全国養老事業協会」の活動を振り返る。	30	1999
1-1-8	高齢者福祉の歴史 7 鼎談　養老院時代を語る(上)	大阪老人ホームと前橋老人ホームの理事(岩田理事と田辺理事)から、先代の養老院開設の経緯と施設運営の精神について、話を伺う。 監修者、立正大学小笠原祐次教授の司会。	30	1999
1-1-9	高齢者福祉の歴史 8 鼎談　養老院時代を語る(下)		30	1999
1-1-10	高齢者福祉の歴史 9 介護サービスの先駆け	昭和 31 年、ホームヘルプ事業の先駆け「家庭養護婦派遣事業」が長野で始まる。これらの現在の介護サービスの先駆けを紹介する。	30	1999
1-1-11	高齢者福祉の歴史 10 人間の尊厳をみつめて	高齢社会を迎え新たな問題に取り組んできた施設や組織と、その事業を紹介する。	30	1999
1-1-12	高齢者福祉の歴史 11 時代の求めに応えて	「グループホーム」や「宅老所」など、超高齢社会に対応した全国各地の取り組みを紹介する。	30	1999
1-1-17	新老人の時代がきた 医師、日野原重明さんにきく　上	90 歳現役の医師が語る「新老人」のすすめ。 1.健康長寿は自分でつかめ　2.立ち上がれ新老人	58	2002
1-1-18	新老人の時代がきた 医師、日野原重明さんにきく　下	90 歳現役の医師が語る「新老人」のすすめ。 3.人生、日々挑戦　4.良く死ぬことは、良く生きること	59	2002
1-1-19	命を見つめて 日野原重明と瀬戸内寂聴の対話	91 歳の現役医師・日野原重明と作家で天台寺住職の瀬戸内寂聴が、これまでの経験や様々な人との出会いを通して培ってきた思いを語り合った。	60	2003

介護 (分類:2-1)

分類	タイトル	内容	分	製作年
2-1-20	疾病・形態別介護ビデオシリーズ 1 脳性マヒ編	脳性マヒである二人の生活場面を通して、全身性運動機能障がいをもつ人への介護のポイントをみていくと共に、二人へのインタビューから、ホームヘルパー等の介助者に望むこと、1人の人間としての生き方への思いなど聴く。	30	2005
2-1-21	疾病・形態別介護ビデオシリーズ 2 関節リウマチ編	体の多くの関節に炎症がおこり、関節のまわりの筋肉が腫れて変形・拘縮の現れる関節リウマチ。関節リウマチの川本さんの日常に密着して、日々の生活の中で必要とされる自助具の工夫や、生活を支援するホームヘルパーが留意すべき介護の具体的なポイントを紹介。	30	2005
2-1-22	疾病・形態別介護ビデオシリーズ 3 パーキンソン病編	ドーパミンという神経伝達物質の低下で、脳が出す指令がうまく伝わらずに、振るえ(振戦)、動作緩慢、小刻歩行など、移動動作を中心とした日常生活動作に障がいが現れる、進行性の神経難病の一つパーキンソン病。またこの病気は抑鬱症状を伴い、表情がなくなり(仮面的容貌)、構音障がいや咀嚼・嚥下障がいなども現れる。介護においてはこうしたパーキンソン病の特徴をよく理解することが大切であるが、石井さん、山本さんの例から、日常生活の介護のポイントとその配慮についてみてく。	30	2005
2-1-23	疾病・形態別介護ビデオシリーズ 4 筋ジストロフィー編	幼少時に発病することの多い筋ジストロフィー。自宅に人工呼吸器を装置して生命と付き合っている青年の生活に密着し、介護のポイントを紹介する。	30	2005

分類	タイトル	内容	分	製作年
2-1-24	疾病・形態別介護ビデオシリーズ 5 筋萎縮性側索硬化症・ALS 編	進行性の神経難病の1つである筋萎縮性側索硬化症・ALS についての解説と、その介護のポイントを自宅療養する ALS 患者の日常の一端から紹介する。	30	2005
2-1-25	疾病・形態別介護ビデオシリーズ 6 頚髄損傷編	交通事故やスポーツ事故などで首の骨を折り全身の運動機能に障がいを負った頚髄損傷者の日常生活に欠かせない介護を紹介する。	30	2005
2-1-26	オムツからケアの改善点が見えてきた！	排泄の自立支援へ向けた高齢者施設での 3 ヶ月間の取り組みを追ったビデオ。排泄ケアを真剣に考えた取り組みの中で高齢者ケア全体の改善点が数多く見えてきた。新人研修などでケアの視点を考えるきっかけとなる内容。	30	2006
2-1-27	嚥下困難介護マニュアル	嚥下の仕組み、嚥下障がいの見極め方はもちろんのこと、食前体操や口腔ケア・アイスマッサージの方法、さらには、食事の介護の実際に至るまでを、CG や実写を折りまぜ、詳しく解説。	30	1998

ケアマネジャー・ケアプラン （分類:2-2）

分類	タイトル	内容	分	製作年
2-2-4	デイサービスとケアマネージメント	松原デイケアセンター（大阪府）が実践してきた事例を通じ学習する。	33	1995
2-2-9	竹内孝仁のケアマネジャー実践シリーズ 2 サービス計画がうまく立てられますか？	ケアマネジャーの最も重要な仕事は、利用者のニーズを発見し、それを解決するためのサービス計画を立てることです。介護保険では多くの利用者を担当するため、ニーズの発見つまり「課題分析」を敏速に行い、サービス計画を立てていく必要がある。サービス計画を立てるためのポイントについて解説。	20	2000
2-2-10	竹内孝仁のケアマネジャー実践シリーズ 3 インテークとスクリーニングができますか？	相談窓口の役割とは…。インテークアセスメントを系統的・合理的に行うポイントを解説。	20	2000
2-2-17	ケアマネジャーに必要な住宅改修アセスメント技術 1 ニーズの発見およびニーズとディマンズの調整	ケアマネジャーが主体的に住宅改修ニーズを発見できる可能性、ニーズとディマンズを調整する方法について議論できる素材をドラマ形式でわかりやすく説明。	35	2004
2-2-18	ケアマネジャーに必要な住宅改修アセスメント技術 2 居宅サービス計画の立案にむけた課題分析の実際	介護度 3 の方が在宅で生活するために必要な住宅改修に向け、ドラマ形式でケアマネジャーの訪問をわかりやすく説明。	25	2004
2-2-19	ケアマネジャーに必要な住宅改修アセスメント技術 3 自立支援のための居宅サービス計画の立案	居宅サービス計画作成前の理学療法士との同行訪問の様子と、それをうけて明らかになった問題点をふまえてひらかれた、課題分析のためのカンファレンスの様子をドラマ形式でわかりやすく説明。	29	2004

ホームヘルパー （分類:2-3）

分類	タイトル	内容	分	製作年
2-3-1	ホームヘルパーとケアマネージメント	上野市社会福祉協議会(三重県)の実践事例に基づき業務を解説する。ケアマネジメントに密接に関わるホームヘルプ活動。ケア計画作成・実施までのヘルパーの役割とモニタリング。	33	1995
2-3-3	在宅サービス提供現場から 生活を支え自立を支援する	ホームヘルパー2級・3級　養成研修カリキュラムの実習における「在宅介護サービス提供現場見学」に対応している。通所介護を中心に様々な在宅サービスの現場を分りやすく紹介。またケアマネジメントに於けるホームヘルパーの役割などが理解できるものとなっている。	35	2000
2-3-6	生活支援とホームヘルパー 地域での「自立生活」支援を考える	自立生活センター・グッドライフでの実際の生活場面を映像化。利用者の声、生活の様子と、それを支えるヘルパーや関係者の活動・インタビューを中心に、障がい者が地域で自立した生活を送っていくために必要な生活支援とその仕組みづくりの活動を紹介している。	54	2002

対人援助・面接 （分類:2-4）

分類	タイトル	内容	分	製作年
2-4-2	共感的理解と基本的態度の習得 ー対人援助技術の基本ー	ドラマ形式による 2 つの事柄からなり、それぞれが視点を変えた再現で、事例の問題点が明確になるようになっている。そして必要に応じ、テープストップができるように、画面にコマ止めの箇所を入れている。	29	2000
2-4-4	面接教育ビデオシリーズ・基礎編 2 信頼関係を結ぶ面接技術　ラポールの確立につながるノンバーバルコミュニケーション	信頼関係を結ぶためには相談者・利用者からの訴えを 「傾聴」することが大切といわれる。「傾聴」の態度を実現するための具体的な面接技術について、良い例、悪い例を実際に見ながら学べるという、今までにない画期的な教材。授業や学習会、職員研修など、様々な用途で活用可能。	41	2000
2-4-15	成功するファシリテーション 1 ファシリテーションの基本を知る	ファシリテーションの実践で、非生産的な会議も効率化できる。ファシリテーションの機能、ファシリテーターの役割と必要なスキルなど全体像を紹介。	20	2004
2-4-16	成功するファシリテーション 2 ケースで学ぶファシリテーション	ファシリテーターが駆使する対人・思考の4つのスキル。「対人関係」「構造化」「合意形成」の3つのスキルを、会議での活用例とともに紹介。	20	2004
2-4-17	福祉オンブズマンの面接 エンパワーメントの視点に立った対人援助	・福祉オンブズマンの必要性と利用者のおかれている環境 ・エンパワーメントアプローチ（苦情解決と権利擁護の違いからオンブズマンの役割を考える。） ・かかわりのプロセスについて（面接場面を再現した事例を用いて解説。） ・地域を巻き込んでいく展開（利用者の声を地域に働きかけ社会化することで、環境や制度そして人々の意識さえも変えていくというソーシャルアクションへつながる活動の展開について解説。）	42	2000
2-4-18	ターミナルケアの面接 心のゆらぎに添うコミュニケーション技術	ガン患者のターミナル期を支える医療ソーシャルワーカーを例にとりあげている。 ・ターミナルケアの困難性と援助者にとっての基本的な考え方 ・ターミナル期のゆらぎに添うコミュニケーション技術とその原則 ・ターミナル期の経過に応じたコミュニケーション（事例） 1. ガン転移後の不安　2. 患者のゆらぎと自己決定 3. 死の予感と向き合う　4. 家族の悲嘆へのケア	51	2001

生活とリハビリ研究所 （分類:2-5）

分類	タイトル	内容	分	製作年
2-5-1	三好春樹のなるほど介護 1 介護とはなにか	「介護とはなにか」について三好春樹が語る。	20	1989
2-5-2	三好春樹のなるほど介護 2 老人はなぜ“寝たきり”になるのか	「老人はなぜ ‘寝たきり ‘になるのか」について三好春樹が語る。	20	1989
2-5-3	三好春樹のなるほど介護 3 寝たきりの 95%は座ることができる	「寝たきり」について三好春樹が語る。	17	1989
2-5-5	三好春樹のなるほど介護 5 食事の姿勢を正しく	「食事の姿勢」について三好春樹が語る。	16	1990
2-5-6	三好春樹のなるほど介護 6 口から食べるから元気になる	「口から食べる」ということについて三好春樹が語る。	15	1990
2-5-7	三好春樹のなるほど介護 7 排泄ケアは生活づくりの基本	「排泄ケア」の大切さについて三好春樹が語る。	17	1990
2-5-8	三好春樹のなるほど介護 8 介護がつくるオムツ老人	「オムツ」について三好春樹が語る。	19	1990
2-5-10	三好春樹のなるほど介護 10 動作の介助から行為の介助へ	「動作の介助から行為の介助」について三好春樹が語る。	16	1990
2-5-18	生活リハビリ研修シリーズ 6 遊びリテーションライブ　下	まだ「訓練」にこだわっているの？自発的で目的のある無意識な動きこそ「生活行為」に結びつく。	25	1992
2-5-19	生活リハビリ研修シリーズ7 生活リハビリ体操　Ⅰ	みんなでやれば手足も挙がる。楽しくやれば思わず動く。「PT としての三好春樹」が生活の場で実践してきた、その名も「生活リハビリ体操」	33	1992

分類	タイトル	内容	分	制作年
2-5-21	生活リハビリ研修シリーズ 9 生活リハビリ体操 Ⅲ	歩ける人にこそ大切な低重心移動動作。「歩けなかったらすぐねたきり」を防ぐために、生活の場で楽しくマスター。	18	1992
2-5-24	生活リハビリ研修シリーズ 12 なぜ”寝たきりゼロ”なのか	高齢者を介護の対象者としてみるのではなく、「生活の主体」をして高齢者を見る新しい老人観を訴える三好春樹の講演。	45	1994
2-5-25	生活リハビリ研修シリーズ 13 専門バカにつける薬	病院にいくとなぜ高齢者はダメになるのか。その理由は医療の専門職の「老い」の見方にこそある。	43	1994
2-5-26	生活リハビリ研修シリーズ 14 誠和園の老人ケア 1 食事	実際にバイキング形式の食事を実施している誠和園の食事を見ながら、問題点や取り組みを考える。	38	1994
2-5-27	生活リハビリ研修シリーズ 15 誠和園の老人ケア 2 排泄	実際のケアの様子を例に、おむつをはずす排泄自立のための工夫が紹介されている。	32	1994
2-5-30	三好春樹の老人介護実技教室 2 寝返りの自立法、介助法 応用編	障がいはあっても寝返りは一人で出来る！生活の場の発想と方法論	30	1996
2-5-31	三好春樹の老人介護実技教室 3 起きあがりの自立法、介助法 基本編	これができれば「寝たきり」脱出！誰も教えなかった画期的指導法	33	1996
2-5-34	三好春樹の老人介護実技教室 6 立ちあがりの自立法、介助法 基本編	立ちあがり動作の生理的曲線を知らずに介助はできない	25	1996
2-5-35	三好春樹の老人介護実技教室 7 立ちあがりの自立法、介助法 チェック編	介護用品や手すりの位置をチェックしてみよう	24	1996
2-5-36	三好春樹の老人介護実技教室 8 立ちあがりの自立法、介助法 離床介助編、 入浴介助編	介護者の腰痛予防と生活的入浴のために	26	1996
2-5-38	三好春樹の老人介護実技教室 10 床からの立ちあがりの自立法、介助法 応用編	床にすわる 片マヒ者の場合の床からの立ちあがり	24	1996
2-5-39	三好春樹の介護のプロ養成シリーズ① 関係障害論 1 関係障害とはなにか（上）	嫉妬妄想はどうやって解消したか。関係で生じた精神の問題は関係で治療しよう。薬に頼る前に生活の場でできることを。	38	2000
2-5-40	三好春樹の介護のプロ養成シリーズ① 関係障害論 2 関係障害とはなにか（下）	尿意と皮膚感覚はどうやって回復したか。関係で生じた身体の問題は関係で治療しよう。オムツを当てる前に生活の場でできることを。	43	2000
2-5-41	三好春樹の介護のプロ養成シリーズ① 関係障害論 3 関係づくりは私自身から始まる	“問題”の解消は偶然ではなかった。ケース会議のもっている不思議な力とは。まず、私自身の関わりを変えてみよう。	43	2000
2-5-42	三好春樹の介護のプロ養成シリーズ① 関係障害論 4 老いの見方、感じ方を点検する	問題点を見つける方法では、治療方針は出てもケアプランは立てられない。（－）を（＋）に変える画期的アプローチ。	44	2000
2-5-43	三好春樹の介護のプロ養成シリーズ① 関係障害論 5 関係的世界の捉え方	目に見える個体だけを見るのではなく、目に見えない関係のなかの個体を見るための人間観の転換と「自分自身との関係」を含む3つの軸の提案。	44	2000
2-5-44	三好春樹の介護のプロ養成シリーズ① 関係障害論 6 関係障害の評価とアプローチ	障がいによって関係的世界はどう変化するかを検討し、関係づくりの介護を始めるための基本理論。	44	2000
2-5-46	三好春樹の介護のプロ養成シリーズ① 関係障害論 8 痴呆性老人の介護（下）	「私たちの想像力の及ばないところを“異常”というのではないか」と語る。三好春樹による、まさに異色の異食論。関係障がいとしての認知症へのアプローチがここに。	44	2000
2-5-47	三好春樹の介護のプロ養成シリーズ② 身体障害学 1 パーキンソン者の生活ケア 障害の特異性を理解しよう（上）	パーキンソン病による障がいを、①機能障がいの特異性 ②機能の変動性 ③機能低下の特殊性としてまとめ、まわりの誤解を正すことから始めようと訴える。	34	2000
2-5-48	三好春樹の介護のプロ養成シリーズ② 身体障害学 2 パーキンソン者の生活ケア 日常生活での3つの留意点（下）	パーキンソン病者が進行をできるだけ遅らせ、イキイキと生活していくためのポイントを、①医療管理と運動 ②人間関係の場 ③いざというときの対応、にまとめて提起。	35	2000
2-5-49	三好春樹の介護のプロ養成シリーズ② 身体障害学 3 マヒでブラブラの手の管理	脳血管障がいによるブラブラの上肢を、障がい者自身と介護者が何に気をつけ、どう介助すればいいのかを説明。三角巾に代わる脱臼防止用具の提案も。	28	2000
2-5-50	三好春樹の介護のプロ養成シリーズ② 身体障害学 4 マヒで固まった指の開き方	脳血管障がいによって固まった手指のただれや異臭を防ぐため、痛がらずに開いて清潔にする、R. O. M 訓練とは違う生活の場ならではの方法を提示。	38	2000

分類	タイトル	内容	分	制作年
2-5-52	三好春樹の介護のプロ養成シリーズ③ 介護とは何か 2 介護とは自己媒介化の技術である	介護の「介」は媒介の「介」。つまり、老人が主体になるために、私たちが「てすり」になることである。	37	2002
2-5-53	三好春樹の介護のプロ養成シリーズ③ 介護とは何か 3　介護とは介護関係である	介護は単なる介護力ではない、介護関係である深い認知症となった高齢者が最後に求める関係とはなにか。	38	2002
2-5-54	三好春樹の介護のプロ養成シリーズ③ 介護とは何か 4　介護とはブリコラージュである	画一的なマニュアルよりブリコラージュ(手作り)、皮相的な科学主義よりアート(芸術)、それがケアの世界である。	38	2002
2-5-55	三好春樹の介護のプロ養成シリーズ④ 食事ケア、排泄ケア 1 食事ケアのためのアセスメント(上)	食べられないのか、食べないのか。多くの高齢者は、機能的に食べられないのではなく、食べられるのに食べないのだ。	35	2002
2-5-56	三好春樹の介護のプロ養成シリーズ④ 食事ケア、排泄ケア 2 食事ケアのためのアセスメント(下)	食べない理由はないか。「お腹がすいていない」というのが食べない理由の9割。そのときどうするかが食事ケアの基本だ。	42	2002
2-5-57	三好春樹の介護のプロ養成シリーズ④ 食事ケア、排泄ケア 3 排泄ケアのためのアセスメント(上)	普通の生活を保証するための環境を整える。トイレで排泄するという、当たり前の生活を断念させないための条件づくり。	48	2002
2-5-58	三好春樹の介護のプロ養成シリーズ④ 食事ケア、排泄ケア 4 排泄ケアのためのアセスメント(下)	尿意、便意がなくなるはずがない。いくら深い認知症でも尿意、便意はなくならない。オムツにしないための介護の工夫。	38	2002
2-5-59	三好春樹の介護のプロ養成シリーズ⑤ 痴呆老人のケア 1　痴呆とはなにか	医療的見方と介護の立場 ねたきりの原因は筋萎縮か？／脳萎縮は認知症の結果／検査結果を数量化するな／認知症スケールの正しい使い方／生活づくりという介護ならではの方法論	32	2004
2-5-60	三好春樹の介護のプロ養成シリーズ⑤ 痴呆老人のケア 2　痴呆とはなにか	心理学的見方と介護の立場 バリデーションとはなにか／過去に原因を求める個体還元論／“受容”は閉鎖的関係での方法論／“アイコンタクと”は高齢者には適さない／ 過去＝記憶は現在の生活で変わる	35	2004
2-5-61	三好春樹の介護のプロ養成シリーズ⑤ 痴呆老人のケア 3 生活の場の三分類と関わり方 1	三分類の人間学的根拠・葛藤型 竹内 3 分類(葛藤型・回帰型・遊離型)の人間学的根拠／死の受容過程と障がい受容過程／自己受容過程の逆行としての認知症／葛藤型の問題行動＝粗暴行為など／葛藤型への関わり方	27	2004
2-5-62	三好春樹の介護のプロ養成シリーズ⑤ 痴呆老人のケア 4 生活の場の三分類と関わり方 2	回帰型・遊離型 回帰型の問題行動＝徘徊、見当識変化など／回帰型への関わり方／遊離型の問題行動＝無為、自閉など／遊離型への関わり方／器質的認知症への関わり方	33	2004
2-5-63	三好春樹の介護のプロ養成シリーズ⑤ 痴呆老人のケア 5　痴呆ケア七原則Ⅰ	①環境を変えるな②生活習慣を変えるな③人間関係を変えるな 転居、入院、施設入所が認知症のきっかけとなることが多い。認知症に追い込まないための方法と、どうしても変化がやむをえない場合のアプローチを3つの原則として提案する。	42	2004
2-5-64	三好春樹の介護のプロ養成シリーズ⑤ 痴呆老人のケア 6　痴呆ケア七原則Ⅱ	④介護をより基本的に／食事・排泄・入浴 一般の老人ケアとは別に特別な認知症ケアがあるのではない。食事、排泄、入浴のケアを基本的に行うこと。特にオムツにしない排泄ケアが大切なのだ。	36	2004
2-5-65	三好春樹の介護のプロ養成シリーズ⑤ 痴呆老人のケア 7　痴呆ケア七原則Ⅲ	⑤個性的空間づくり⑥一人ひとりの役割づくり 認知症老人の生活空間こそ私物を増やすべきだ。さらに自分を確認するための役割が必要だが3つの条件が必要。それを具体的なケース検討で提出。	33	2004

分類	タイトル	内容	分	制作年
2-5-68	三好春樹の介護のプロ養成シリーズ⑤ 痴呆老人のケア 10　問題行動への対応法Ⅱ	物忘れ・お漏らし・介護拒否・帰宅願望 「介護されている自分自身への拒否」が「介護関係の拒否」となる「介護拒否」「帰宅願望」こそ認知症の本質の表れである、という立場からの介護関係論。物忘れ、お漏らしという老化現象への対応についても。	30	2004
2-5-69	三好春樹の介護のプロ養成シリーズ⑤ 痴呆老人のケア 11　問題行動への対応法Ⅲ	徘徊・被害妄想・嫉妬妄想 介護者を最も困らせる徘徊を、3つに分類してそれぞれへの対応法を提案する。さらにヘルパーを「泥棒」と言い出したケースの検討会を通して、これが「精神障がい」でなく「関係障がい」であることを明らかにする。	30	2004
2-5-70	三好春樹の介護のプロ養成シリーズ⑤ 痴呆老人のケア 12　問題行動への対応法Ⅳ	暴力行為・異食・弄便・性的異常言動 「人間崩壊の極地」などと言われ、管理対象としてしか捉えられてこなかった　問題行動を、「口唇期への回帰」という概念で根拠あるものとする「異食」「弄便」論は、介護の側からの認知症論の象徴と言ってもいいだろう。	30	2004

在宅介護　(分類:2-6)

分類	タイトル	内容	分	製作年
2-6-26	後藤栄子先生の在宅介護教室 2 排泄の介助	排泄の介助、寝室での排泄と生活の知恵。おむつの当て方など。	72	1998
2-6-27	後藤栄子先生の在宅介護教室 3 清潔を保つ	シーツの交換、入浴の介助。洗髪のやり方。	67	1998
2-6-28	後藤栄子先生の在宅介護教室 4 食事介助のコツ	食事介助のコツ、寝たままの食事体験、水分補給の大切さ。	41	1998
2-6-41	がんばり過ぎないがんばらない介護のすすめ	介護する側の心と身体のケアに焦点を当てたビデオである。在宅で介護する場合、寝食を忘れてがんばるあまり、心身に変調をきたしたり、孤立して余裕を作り出せず介護に追い詰められていくケースが増えている。自ら介護を一人で背負い込まず、無理なく介護を進めるポイントを紹介する。	19	2004

介護予防・健康体操　(分類:2-8)

分類	タイトル	内容	分	製作年
2-8-23	“リスクアセスメント方式”による高齢者の転倒予防	画面を見ながらチェック。独居高齢者宅の危険箇所を実写で解説し、改善点をもフォロー。転倒予防のための体操も紹介。筋力アップにすぐ実践できる。	30	2004
2-8-24	転倒・骨折予防 1　なぜ必要なのでしょうか	「転倒・骨折予防」は介護予防の大きな柱の一つ。骨折のもとの転倒を無くすために転倒を引き起こす要因から予防を考え、日常生活における注意点や改善策について見ていく。	24	2004
2-8-25	転倒・骨折予防 2 転ばない体づくり～介護予防教室から～	東京都赤塚健康福祉センターの介護予防教室の事例。高齢者でもそれぞれの体力に見合った運動を継続して続ければ体力は確実に維持、向上することを実証している。	28	2004
2-8-26	転ばぬ先の転倒予防体操	基本体操　筋力アップ体操　足・腰・腹部　補助体操　いすを使う・ゴムのバンドを使う	29	2004
2-8-27	閉じこもり・寝たきりの原因 1　廃用症候群とは？	廃用症候群とは体を動かさないことによる、全身の機能と精神活動の低下のこと。高齢者が廃用症候群に至る原因・過程、そして対策をわかりやすく説明している。	19	2004
2-8-28	閉じこもり・寝たきりの原因 2　廃用症候群を防ぐ	廃用症候群とはいったいどのようにして起きるのか？またそれをどのようにして予防し、高齢者の日常生活動作を高めていけばいいのかを説明している。	24	2004
2-8-32	気道感染予防　肺炎を防ぐために	肺炎をひきおこす大きな要因である気道感染予防の視点から肺炎を防ぐポイントについてみていく。	28	2003
2-8-35	健康になるストレッチング	全身の主な筋肉をバランスよくストレッチできるように部位別ストレッチング、そして部位別の動きを組み合わせた全身のストレッチングによって構成されている。	42	1999

認知症 （分類:3-1）

分類	タイトル	内容	分	製作年
3-1-9	ぼけても普通にくらしたい　宅老所よりあいの日々	日本でグループホーム型介護施設の先駆者的存在の「宅老所よりあい」ここで生活するおとしよりの様子を紹介。	45	2002
3-1-12	痴呆の人の体験世界を感じてみよう 痴呆介護の原点として	私たちは認知症の人本人が体験していること、求めていることに気づいているだろうか？同じ場面にいても認知症の人は思いがけない体験をしている。認知症の人にかかわる原点として、認知症の人の目線に切り替えてその体験を感じとる試みをしてみよう。	30	2003
3-1-19	新しい痴呆性高齢者の介護シリーズ 2 住民とともに進める地域型痴呆予防プログラム	東京都老人総合研究所が行っている「認知症予防」への科学的なプログラムを地域活動に取り入れ、住民とともに認知症予防活動に取り組んでいる自治体の例を紹介し、それを参考にして頂きながら、今後、それぞれの自治体や地域で、認知症予防活動が広がることを願って制作されました。	30	2004
3-1-20	痴呆老人のコミュニケーション・ケア	認知症老人のコミュニケーション障がいの基本と特性をわかりやすく解説し、事例に沿ってその背景や援助法を学べる実践的な内容となっている。監修・指導:綿森淑子・小澤勲	30	2002
3-1-38	痴呆ケアの基本視点　心に寄り添うケアを中心に	広島県三原市の介護老人保健施設「桃源の郷」での取り組みをもとに、具体的な事例に沿って認知症ケアの基本視点を紹介。	30	2003

アルツハイマー （分類:3-2）

分類	タイトル	内容	分	製作年
3-2-6	痴呆の人から学ぶ　クリスティーン・ブライデン講演より 1　痴呆の旅が始まった頃	認知症の旅が始まった頃　46 才　認知症の診断を受けたとき　アルツハイマー病とは　診断のショックとこれからへの恐怖　周りの人々の反応　家族の反応　認知症とともに生きる	21	2004
3-2-8	痴呆の人から学ぶ　クリスティーン・ブライデン講演より 3　痴呆の人が求めるケアとは	マイナスイメージを払拭する　介護者のペースを押しつけない　介護パートナー　介護者に求めるケア　治療・心のサポート	19	2004
3-2-11	風流れるまゝに　アルツハイマー病の妻と生きる	ドキュメンタリー　第一部風流れるままに(45 分)　第二部医学博士岡田正勝氏による解説　老人認知症と介護(45 分)	90	2000

身体拘束 （分類:3-3）

分類	タイトル	内容	分	製作年
3-3-1	身体拘束ゼロ作戦　やってみることから始まる	誰も拘束なんてしたくない。人手がもっとあったら、周囲がもう少し理解してくれたら、組織的に変わっていけたら…悩む気持ちは皆さんといっしょ。悩みながらも、挑む等身大の現場をみて一緒に考える。	35	2001
3-3-4	身体拘束をしない　そこからケアをはじめる 2 身体拘束がなくなる介護の方法と工夫～組織的な取り組みと基本的ケアの徹底～	身体拘束を廃止している施設での点描・身体拘束廃止に向けての組織的な取り組みの事例・基本的ケアの徹底、その方法と工夫・認知症の人への接し方	26	2003
3-3-5	身体拘束をしない　そこからケアをはじめる 3 いきいきと暮らす介護の方法と工夫～環境の整備とチームケアによる取り組み～	環境上の設備と工夫・座位姿勢保持の工夫・身体拘束廃止を実現した施設の取り組みのドキュメント	26	2003
3-3-6	身体拘束をしない　そこからケアをはじめる 4 介護現場におけるリスクマネジメント	骨折させないために身体拘束を希望する家族の苦渋の選択・事故に備えた体制づくりの重要性・ある転倒事故を教訓に、職員が一丸となって事故対応マニュアルを再検討するドキュメント・転倒事故などの法的責任について・死亡事故のショックを乗り越えてよりよいケアをめざすある施設の挑戦・よりよいケアの構築をめざす施設の取り組み方から学ぶ	24	2003

回想法 （分類:3-4）

分類	タイトル	内容	分	製作年
3-4-7	テレビ回想法 懐かしい話 男の子の遊びの巻	テレビ回想法とは「昔のことを思い出し、自らの人生を振り返ったり、若者たちに昔の知恵を伝えたり・・・回想することによって今に活かそう!」という回想法のエッセンスを取り入れて、懐かしい話に花を咲かせていただこう、お年寄りがご存じの昔の話を教えてもらって、いつまでもいきいきと元気に暮らしていただこうというビデオである。介護者やお年寄り同士のコミュニケーションの手伝いをする。 テレビ回想法「懐かしい話」の使い方は、前半はお年寄りと一緒に見て、後半はみんなでおしゃべり。「ベーゴマ」昔の遊びについて聞いてみる。元気なお年寄り～軽度、中等度認知症のお年寄り向け。	30	2002
3-4-8	テレビ回想法 懐かしい話 女の子の遊びの巻	「おさらい」といってすべてのお手玉を手ですくって落とす遊び方。「馬のせ」、「おくぐり」。言葉ではなかなか言い表せない遊び方の数々、見せていただきました。元気なお年寄り～軽度、中等度認知症のお年寄り向け。	30	2002
3-4-9	テレビ回想法 懐かしい話 ぬかみそ漬けの巻	ぬか床の作り方はまず、米屋からもらったぬかを一度沸騰させた塩水でこねる。ここにぬかみそ芥子、鷹の爪、昆布などを入れてさらにこね、自分の味を作ってゆくそうだ。元気なお年寄り～軽度、中等度認知症のお年寄り向け。	30	2002
3-4-10	テレビ回想法 懐かしい話 ぬかみそ漬けの巻	ぬか床の手入れは主婦の役目、虫が湧かないように、水が多くならないように、工夫があったはず。中等度～重度認知症お年寄り向け。	30	2002
3-4-11	テレビ回想法 懐かしい話 餅つきの巻	たくさんの人が集まったお餅つき。一度お餅つきに挑戦してみませんか。中等度～重度認知症お年寄り向け。	30	2002
3-4-12	テレビ回想法 懐かしい話 お風呂の巻	「だるまさんがころんだ、だるまさんがころんだ」と 10 回言って 100 まで数え、ゆでダコのようになってお風呂から上がってくる。中等度～重度認知症お年寄り向け。	30	2002
3-4-13	テレビ回想法 懐かしい話 蚊帳・お盆の巻	夏の暑い盛り・窓を開け放つ時、蚊帳は必需品。 萌黄染(もえぎぞめ・緑色)の麻、茜縁(あかねふち・なぜか鮮やかな赤い縁取りがしてある)がポピュラーだったそうだ。中等度～重度認知症お年寄り向け。	30	2002
3-4-15	ゆず先生の回想法連続講座 1	第 1 回 回想法とは何か(スタジオでの講義) 第2回 グループ回想法の進め方①第 3 回 グループ回想法の進め方② (老健施設でのグループ回想法の実際のセッションを見ながら学ぶ)臨床心理士 太田ゆず 解説	90	2003
3-4-16	ゆず先生の回想法連続講座 2	第 4 回 リーダー、コ・リーダーの役割① 第 5 回 リーダー、コ・リーダーの役割② 第 6 回 リーダー、コ・リーダーの役割③ (グループ回想法のロールプレイを見ながら学ぶ) 臨床心理士 太田ゆず 解説	90	2003
3-4-17	ゆず先生の回想法連続講座 3	第 7 回 話の聞き方①第 8 回 話の聞き方②第 9 回 話の聞き方③ (聞き方技法を学ぶ)臨床心理士 太田ゆず 解説	90	2003
3-4-18	さあ！みんなで懐かしい話を始めよう グループ回想法実践ビデオ	懐かしい思い出話を語ることにより、脳を活性化し、元気を取り戻す回想法。このビデオはグループ回想法の手法により、【懐かしい話の会】実践と運営の基本的な部分をわかりやすく解説した。	23	2005

グループホーム （分類:3-5）

分類	タイトル	内容	分	製作年
3-5-2	ぼけなんか恐くない グループホームで立ち直る人々	グループホームによって認知症のお年寄りが立ち上がっていく過程を実写の映像で追ったドキュメンタリー。	80	2000
3-5-3	グループホームからユニットケアへの提案 もし、痴呆が起きたら 痴呆病棟からの提案	認知症専門病院「キノコエスポワール病院」の老人介護 16 年の改革。環境の改善と職員の意識改革を紹介。	28	2000
3-5-4	ユニットケア施設革命 もし、痴呆が起きたら 老人施設の挑戦	「きのこ老人保健施設」における生活環境の改善、職員の意識改革とケアの改善、そしてお年寄りの生活の変化を追う。	22	2001

分類	タイトル	内容	分	製作年
3-5-6	地域に向かうユニットケア サテライト施設での実践	社会福祉法人東北福祉会せんだんの杜(仙台市)の理念は「利用所主体の原則。」一人一人の生活を考えたケアをめざしたら、現在のユニットケアになった。	29	2002
3-5-7	グループホームの実践から学ぶ 1 痴呆介護の新たな試み グループホームで創る生活	認知症高齢者のためのグループホームについて。実際の施設の職員と入所者の方々の日々の生活を追う。	40	2002
3-5-8	グループホームの実践から学ぶ 2 痴呆介護の新たな試み　ぼけてもその人らしく		40	2002
3-5-11	地域を支えるケア　地域に支えられるケア セッション 2	コーディネーター　東北福祉大学　高橋誠一 報告者　紬の家ザ・セカンド(青森)　澤向裕子ほか3名	116	2003
3-5-12	サテライトケアの地域展開　セッション 3	コーディネーター　大阪府立大学社会福祉学部　藤井博志 報告者　アザレアンさなだ(長野)　宮島　渡ほか4名	122	2003
3-5-13	痴呆性高齢者を支える地域のネットワーク作り セッション 4	コーディネーター　NHK 解説委員室　小宮英美 報告者　より処ぬくみ＆くるみ(東京都)　西村美智代ほか	120	2003
3-5-15	グループホームにおける長期ケア　セッション 6	長期ケアに取り組むための必要状況コーディネーター　川崎幸クリニック杉山孝博　報告者　グループホームもえれのお家(北海道)長井巻子他	121	2003
3-5-16	痴呆性高齢者の地域ケア　最後まで自宅で暮らし続けられるために　基調講演	認知症高齢者の地域ケア。最後まで自宅で暮らし続けられるために何ができるか。 基調講演　杉山孝博　川崎幸クリニック(神奈川県)	59	2003
3-5-17	ユニットケアのポイント 入居者一人ひとりの生活を支えるために	高齢者認知症介護研究・研修東京センターが実施しているユニットケア施設研修をもとに、各施設がユニットケアを導入するうえで欠くことのできない視点を簡潔にまとめた。	20	2004
3-5-18	分散型ケアのまちづくり 入り口はユニット出口は地域	アザレアンさなだでは「気づくを築く」「生活を楽しく」「希望を築く」をケアも目標にあげて取り組んできた。またデイサービスやショートステイ、24 時間、365 日型のホームヘルプサービスや訪問介護、訪問入浴、365 日3食の配食サービスを提供するとともに、グループホームや宅老所、サテライトデイを町内に点在させながら、分散型ケアのまちづくりを進めている。	30	2003
3-5-19	地域包括ケアシステムの確立をめざすサポートセンター構想　高齢者総合ケアセンターこぶし園	こぶし園で現在展開しているコンビニ型、ネットワーク型、コラボレート型という3つのタイプのサポートセンターを紹介しながら、高齢者の尊厳を支えるための地域包括ケアシステムをめざすこぶし園の取り組みをみていく。	30	2004
3-5-20	おじゃましまーすグループホーム 1 我が家へようこそ！！まりやの晩御飯	東京八王子にある「高齢者グループホームまりや」が試みる『利用者本位の生活を保障し、望むものを提供する環境作り』 手探りで始まった利用者中心の食事作り、いったいどうなるのでしょうか。	24	2005
3-5-21	おじゃましまーすグループホーム 2 我が家へようこそ!!晩御飯作りから 3 ヶ月たって	手探りで始まった利用者中心の食事作り、3 ヶ月たってどのように変わったのでしょうか。	25	2005
3-5-22	おじゃましまーすグループホーム 3 我が家へようこそ！！初めての温泉旅行	初の温泉旅行。電車とバスを使って石和温泉へ。立ち食い蕎麦屋での昼食、ワイン工場の試飲でほろ酔い気分。みんな無事に帰ってこれるだろうか？	27	2005

レクリエーション　(分類:4-1)

分類	タイトル	内容	分	製作年
4-1-1	小松一座　参上　遊びリテーション次第　1	職員も一緒になって雰囲気を盛り上げて遊ぶ。第 1 巻はおみくじゲーム・はんかち手遊び・ドンパンボーリング、第 2 巻は新聞紙飛ばし・パタパタゲーム、第 3 巻はベンチホッケー・文字捜しゲーム・風船割りなどを紹介。	27	1997
4-1-2	小松一座　参上　遊びリテーション次第　2		27	1997
4-1-3	小松一座　参上　遊びリテーション次第　3		27	1997
4-1-4	小松一座の生活リハビリ体操　三好春樹考案	デイサービスのお年寄りたちと、歌を歌いながら生活リハビリ体操を演じている。	7	1998
4-1-5	福祉レクリエーション 1 福祉レクリエーションの役割と方法	福祉レクリエーションの意味や効果から、援助のプロセスまで。映像を用いてわかりやすく解説。	20	1998
4-1-6	福祉レクリエーション 2 高齢者のレクリエーション　生き生きと暮らす	長い余暇を楽しく、生き生きと。高齢者施設におけるレクエーション援助の実際例。	20	1998

分類	タイトル	内容	分	製作年
4-1-7	福祉レクリエーション 3 障害者のレクリエーション～なんでもやりたい～	「楽しい」ことを一緒にやろう。障がい者のレクリエーションの可能性の数々。	20	1998
4-1-16	遊びリテーションビデオ 1　実技編 机を使ってするゲーム特集	のろいくらげ、のろいくらげ(一反木綿)、のろいくらげ(和紙) パンチボール、たこたたき、ピコピコハンマーゲーム、パタパタゲーム うちわ卓球	30	2005
4-1-17	遊びリテーションビデオ 2　実技編 椅子に座ってするゲーム特集	渚のバレーボール、デカベンチ、パンチボール、風来ボール はらはらボール、いけにえドッチボール、ファイト！オッー！	30	2005
4-1-18	遊びリテーションビデオ 3　実技編 床に座ってするゲーム特集	ドッジボール、何回ボウリング、パタパタゲーム、パンチボール	28	2005
4-1-19	遊びリテーションビデオ 4　実技編 手遊びゲーム特集	膝たたきゲーム、濁点肩たたきゲーム、指出しゲーム、県名ビンゴ 一足して完成	29	2005

園芸・音楽療法　(分類:4-2)

分類	タイトル	内容	分	製作年
4-2-1	アメリカにおける園芸セラピー実践施設	アメリカの園芸セラピー15施設の現況を紹介、解説。 財団法人　日本緑化センター	70	不明
4-2-3	ノルウェーの音楽療法に学ぶ	企画:ぜん息音楽療法研究連合　音楽療法士　福田　義子 制作／著作　ぜん息音楽療法研究連合　㈱映学社	26	2003
4-2-4	日野原重明　音楽療法入門 1 音楽療法とは	音楽療法の歴史的理解。音楽療法の真髄。欧米の音楽療法先進国で実践されている音楽療法の内容。音楽は人間を特別の状況にする。その音楽メディアを上手に使って人の病を癒すことができる。	28	1994
4-2-5	日野原重明　音楽療法入門 2 日本の音楽療法ー現状・課題・展望ー		25	1994

医療・病気　(分類:5)

分類	タイトル	内容	分	製作年
5-1	尊厳死　平眠　ある難病老人の願い	難病に侵された老婦人が、自ら延命治療を拒絶し、安楽死を迎える家庭を記録したドキュメント。医療の進歩と生命の摂理の狭間で、人間の尊厳について考える。	25	1992
5-12	高齢者ケアのための感染症予防 1 手洗いの基本	身近で有効な予防対策である手洗いの基本と、一般的な消毒薬を紹介。	12	1998
5-13	高齢者ケアのための感染症予防 2 O-157 と食中毒	食品の購入方法や、保存のポイント、食材についた菌の除去、予防法等。	14	1998
5-14	高齢者ケアのための感染症予防 3 MRSA	除菌の方法や、保菌者に対してサービスを提供するときのポイント。	13	1998
5-15	高齢者ケアのための感染症予防 4 B 型肝炎・C 型肝炎	食事や排泄、入浴を介助するときのポイントや消毒の方法等を解説。	11	1998
5-18	結核ってどんな病気？	結核は、結核菌を吸いこむことにより感染・発病する感染症。感染しても、万人が発病するわけではない。症状と予防。	20	2001
5-20	職場でのメンタルヘルス 1 メンタルヘルスの知識	現代社会に生きる人々にとって、特に職場でのストレスは増加している。メンタルヘルスとは何か、また実際に取り組む企業の実例と、働く女性のストレスと働きやすい職場づくりについて述べている。	30	1998
5-21	職場でのメンタルヘルス 2 メンタルヘルスの実例集		27	1998
5-22	職場でのメンタルヘルス 3 働く女性のメンタルヘルス		27	1998
5-27	生と死とユーモア「生と死を考える」ビデオフォーラム 1　人間としての生きがいの探究　出会いと別れの意義を考える	定年後を欧米では「第三の人生」という。このステージこそ、自立的に行き、QOLをたかめてその人らしく最後まで成長する能力を発揮するとき。	28	2002
5-28	生と死とユーモア「生と死を考える」ビデオフォーラム 2　こころの絆を結ぶユーモア　ユーモアは人間関係の潤滑油	心豊かに老いるための5つの課題。希望の変化への対応。ユーモアの原点は愛と思いやり。	25	2002

分類	タイトル	内容	分	製作年
5-29	見て知る介護特定疾病１　脳血管疾患・痴呆	介護保険法における特定疾病脳血管疾患脳血管疾患、認知症	30	2002
5-31	見て知る介護特定疾病３ 骨・関節・脊椎の変性による疾患	骨格、関節、脊椎の機能、骨折を伴う骨粗鬆症、慢性関節リウマチ、脊柱管狭窄症、後縦靭帯骨化症	30	2002
5-32	見て知る介護特定疾病４　他の疾患	糖尿病性神経障がい、腎症、網膜症、閉塞性動脈硬化症、慢性閉塞性肺疾患、早老症	30	2002
5-33	死の臨床とコミュニケーション１ 拝聴　効果的沈黙の演習	ロールプレイの準備、ロールプレイ、フィードバック、グループ討論、沈黙の仕方・態度の対照、話し合いの環境・位置関係、スキンシップの効果等	27	2003
5-34	死の臨床とコミュニケーション２ 共感　繰返し・ミラーリング・促し	開かれた質問と閉じた質問、効果的沈黙と促し、ミラーリング、共感と気づき、共感的励まし等	30	2003
5-35	死の臨床とコミュニケーション３ 自己イメージ連想法によるカウンセリングのロールプレイ	乳がんの再発、転移に不安を抱き「再発していないか？」死にたくはない！」と恐れ、訴える 40 歳女性へのカウンセリングのロールプレイ。観察、拝聴、確認、共感のエッセンスが織り込まれている。	23	2003
5-36	予防ができる！生活習慣病　働く人のための健康	生活習慣病の恐ろしさを、具体例を通して紹介していく。そして日ごろの生活態度を改善し、それを長続きさせるための考え方や方法をわかりやすく解説している。	17	2003

福祉住環境・車椅子　（分類:6）

分類	タイトル	内容	分	製作年
6-1	高齢者住宅の基本的アドバイス	高齢者や障がい者の居住空間を整える要点、工夫を平易に説明したもの。老後を考え、現在の住宅をリフォームするためのヒント。	40	不明
6-4	介護保険と新しい福祉用具の活用法２ 起居動作の介護の褥そう予防	○在宅または施設で見る起居動作の介助風景 ○市川先生による起居動作の介助法と褥そう予防の用具 ●ベッド上から車イスへの起居動作●褥そう予防のために ・車イスからお尻がずれないために	17	2003
6-5	介護保険と新しい福祉用具の活用法３ 車イスの選び方	○車イス使用の実際○車イスの種類とそのポイント ○従来の車イスと移乗しやすい車イス○スライディングボードの活用 ○体を車イスに合わせるのではなく、車イスを体に合わせる	22	2003
6-6	介護保険と新しい福祉用具の活用法４ 移乗のためのリフトの利用	○リフトを使った入浴の実際○リフトの種類○吊り具の種類と選択のポイント○市川先生によるリフト装着のポイント○介護保険とリフト ○老老介護の現場でリフトを容易に使用するケースの実際	19	2003
6-11	よくわかる車イス介護上 あなたも障害者の社会参加を支える一人に	外出介護で必要とされる車いすの操作方法と身体介護をわかりやすく解説すると共に、障がい者の立場に立って支援する方法を具体的に紹介している。障がい者自身が作った、実践に役立つ、外出用研修ビデオ	36	2000
6-13	福祉住環境コーディネータースキルアップマニュアル１　福祉住環境整備のための「ケアマネジメント」の知識	住宅改修や福祉用具導入の流れとポイント、そして何よりもこれらサービスに必要な言葉を、無理なく身につけられる内容が満載。	40	2004
6-14	福祉住環境コーディネータースキルアップマニュアル２　福祉住環境整備のための「住宅改修」の知識	実際の症例に合わせた住宅改修事例や在宅での介護のノウハウ、福祉用具の使用場面が満載。本ビデオは住環境設備のスキルアップだけでなく、研修会用をしても広く活用されることを期待され製作。	40	2004

障がい者福祉　（分類:7-1）

分類	タイトル	内容	分	製作年
7-1-1	街で障害のある人に出会ったら	手助けする時に必要なエチケットや心得を具体的事例を通して描く。	21	1983
7-1-2	街で生きる障害者と共に	障がい者との自然な関わりをもつためにはどうすべきか、を指摘する。	30	1998
7-1-5	重症児とともに１ 介護の基本	重症児でも多様な生活を体験できることを示し、そのために必要な介護の基本と注意点をまとめている。	60	1992
7-1-6	重症児とともに２ 摂食と呼吸	重症児に多い摂食と呼吸の問題を取り上げ、基本的説明と対応策を示している。	60	1992
7-1-7	重症児とともに３ 救急蘇生・生活の充実	窒息時の救急蘇生法の基本と在宅生活や通園生活での様々な工夫を紹介している。	60	1992

分類	タイトル	内容	分	製作年
7-1-8	重症児とともに　応用編 豊かな生活を目指して	実際の施設の取り組みを中心に、運動や創作活動、自然や動物とのふれあい、行事などの紹介をしている。	60	2000
7-1-9	重症児とともに　応用編 呼吸障害への取り組み	図や人形などを用いてわかりやすく、器具の説明や、姿勢の調整による呼吸の改善などを解説している。	60	2000
7-1-10	重症児とともに　応用編 誤嚥・胃食道逆流などへの対応	嚥下の仕組みと、誤嚥の病態、また胃食道逆流の病態や症状などを解説している。	60	2000
7-1-13	いのち輝いて	自らの障がいにつきあいながら精一杯の工夫と努力をしている人々を紹介。まわりの人々の「愛情」と「支え」をテコにして、自分の力で挑戦し続ける様子はとても輝いて見える。そこにはともに生きる社会へのメッセージがある。	30	2000
7-1-14	障害者の心	障がい者との接し方や社会生活の中で感じる様々な問題について、障がいをもつ人が自らの視点で語っていく。障がい者の思いを理解し、接し方や手助けのあり方を学ぶ。	20	2001
7-1-15	介助する人・される人 1 プロが教える介助のポイント　家の中で	介助の初心者が、介助されるプロを訪ねて、「体をおこす」「後ろ向きになる」「座椅子にすわる」「後退して寄りかかる」「膝立ちで歩く」、などの日常の基本動作を介助する。介助とはどういうことなのか。何が大切なのか。実際の生活場面で、生身の障がい者が出演・指導する介助ビデオ。	19	2001
7-1-16	介助する人・される人 2 プロが教える介助のポイント　地域で暮らす	地域社会で暮らしている境屋さんを訪ねた介助の初心者が、車いすを押して「段差を越える」「傾斜した道を行く」そして[着替える]などの日常生活を体験する。	17	2001
7-1-18	社会福祉施設シリーズ 2 知的障害者の福祉施設 知的障害者通所授産施設	知的障がい者援護施設、社会福祉施設とは、障がい別福祉施設、福祉の授業、知的障がい者痛所授産施設、社会福祉法、措置制度から支援費制度へ、新障がい者基本計画、新障がい者プラン	30	2003
7-1-19	社会福祉施設シリーズ 3 精神障害者の福祉施設 精神障害者通所授産施設	精神障がい者社会復帰施設、社会福祉施設とは、障がい別福祉施設、福祉の授業、精神障がい者痛所授産施設、実習生、小規模作業所、社会福祉法、措置制度から支援費制度へ、新障がい者基本計画、新障がい者プラン	31	2003
7-1-20	支援費制度　障害者福祉の新しい流れ	新しくスタートする支援費制度について、その目的や仕組み、サービス利用の流れなどをドキュメントタッチでわかりやすく解説し、制度の円滑な普及を願って製作され理念の達成とするものである。	25	2004
7-1-21	ピア・カウンセリングって何？ 仲間と作る信頼関係	ピア・カウンセリングに積極的に取り組んでいる、NPO法人、生活支援研究会のメンバーの活動を通して、ピア・カウンセリングの真の姿と、その素晴らしさ、その効用に迫った。	25	2005
7-1-23	もっと伝えたい！もっと広げたい！神経・筋難病療養者のコミュニケーション	神経難病や筋難病で療養されている方々の意思伝達・コミュニケーション方法について紹介し、人が意思を伝え、コミュニケーションを図ることの大切さと、それをたすけるためのノウハウについて考え支援することが、療養者の生活の質を高めることにつながることを学ぶ。	35	2003
7-1-24	ひろがる ALS 患者の世界 人工呼吸器装着者の外出・旅行	ALS（筋萎縮性側索硬化症）の患者が人工呼吸器を装着しての外出や旅行がどうしたら安全かつ快適にできるかを、3 人の日常生活から考え、社会参加の促進に寄与することを目的に製作した。	32	2001
7-1-25	知的障害者　自立という選択	知的障がい者の自立の大きな壁はお金の管理なのだ。自立施設のグループホーム「スミレの家」の高橋さんや、立川通勤寮で働きながら自立を目指す俵さんなど、いくつものハードルを越えようとしている姿をおう。	22	2004
7-1-26	身体障害者　社会に向けて自分を発信する	5年前事故で障がい者となった竹場さんが立ち上げた、「PCC 葛飾」では身体障がい者向けのコンピューター技術講習を行っている。事故により障がい者となった山崎さんは「アクセスインターナショナル」という福祉機器を輸入販売する会社を設立。さまざまな障がい者たちが、自らのやり方で、ノーマライゼーションを目指している。	22	2004

分類	タイトル	内容	分	製作年
7-1-27	精神障害者　歪んだイメージを問い直す	精神障がい者の 7 割をしめる統合失調症の辰村さんは間違った認識を改めてもらおうとトークショーなどの啓発活動を行っている。また精神医療の草分け的存在の浅井病院の儘田医師が精神障がい者の現況を語る。精神障がい者同士が支えあうピアサポートの活動を行う「こらーるたいとう」の加藤さんの支援の様子をおう。	22	2004
7-1-28	「障害者」 それぞれの暮らし　それぞれの自立	近年、障がい者の自立のため、行政による政策・環境面での整備が進められている。そうした流れの中で、実際に地域社会へ出て、それぞれの暮らしを始めている障がい者の 4 人の生活を取材した。	27	2004
7-1-29	三重苦を乗り越えて　BBC ドキュメンタリー特選 医療・福祉・心理学編	先天的に視覚・聴覚共に障がいを持っている、後天的にまず視覚を失い次に聴覚を失った、後天的に視覚と聴覚をほぼ同時に失ったなど、さまざまな三重苦と言われる障がい者の生活の一端を紹介しながら、彼らの心情が閉ざされた世界を探る。	50	2006
7-1-34	どうされましたか？ 暮らしに役立つ障害者相談員	新任障がい者相談員として、今すぐ知っておきたい、障がい者相談員制度のあらまし、障がい者相談員の役割、相談の進め方について、コンパクトにまとめたビデオ。	44	2003
7-1-35	響きあう父と子　大江健三郎と息子光の 30 年	作家、大江健三郎さんの息子・光さんは、頭部に大きなこぶを持って生まれ、手術で一命はとりとめたが知的障がいが残った。番組では、光さんの2枚目の CD 政策からコンサートまでの過程を中心に、父が見つめた30年、家族の励まし、福祉作業所などを織り交ぜて、大江さん父子の歩んだ道を描く。	45	1996
7-1-36	みんな光っている　発達の遅れのある子供たち	発達の遅れのある子供たちへの『すぎな愛育園』の実際の取り組みを紹介している。	34	2002

視覚障がい・盲導犬 （分類:7-3）

分類	タイトル	内容	分	製作年
7-3-3	重度視覚障害者の移動介助 1 移動介助の基本	視覚障がい者の移動介助の際に必要な基本的知識に加え、実際に遭遇するさまざまな場面を設定し、ポイントを絞ってわかりやすく解説。	21	2000
7-3-4	重度視覚障害者の移動介助 2 移動介助の実際　屋外の移動介助を中心に		34	2000
7-3-6	サングラスをかけた盲導犬 赤い羽根アニメーション	子供達のための福祉教育の支援を目的として制作。福祉の心や労わりの気持ち、助け合いの精神が育まれ、社会貢献のための活動に活かしてほしい。	16	2004

発達障がい（ADHD・LD） （分類:7-4）

分類	タイトル	内容	分	製作年
7-4-5	軽度発達障害のある子どもたち　障害の種類と幼児期の対応～AD／HD、AS を中心に～	軽度発達障がい（特に AD/HD アスペルガー症候群（AS））を理解するための医学的基礎知識をまとめた。	33	2004
7-4-7	軽度発達障害の子どもたちを支えるために	精神科医師・田中康雄先生の講演記録。軽度障がいのある子どもたちも対象となる特別支援教育の実地にあたり、こうした高次脳自閉症、LDなど軽度発達障がいの理解、また、障がいゆえに起きる生きにくさ、学校での対応など、医師の立場から、わかりやすく丁寧に話す。	100	2004
7-4-8	LD とその周辺の子どもの理解と進路をめぐって	長年 LD の子どもの療育指導、教育に携わっている日本 LD 学会長・上野一彦先生が、詳しい統計、豊富な図表で、LD とは、そしてその特質をふまえた教育について、わかりやすく解説。	90	2001

精神障がい （分類:7-5）

分類	タイトル	内容	分	製作年
7-5-8	精神分裂病を生きる 1 四六時中のぞかれていた 7 年間　妄想編　その 1	「身体や心の中までのぞかれる！」そんな辛い妄想を体験した話。	32	2001
7-5-9	精神分裂病を生きる 2 ヒーローたちの戦い　妄想編　その 2	知らない土地に行った時に始まるリアルな妄想との戦いを語る。	35	2001

分類	タイトル	内容	分	製作年
7-5-10	精神分裂病を生きる 3 ”幻聴”から ” 幻聴さん”へ	幻聴を薬で押さえる治療方法が患者にとって一番よい方法なのか。	37	2001
7-5-12	精神分裂病を生きる 5　成長する幻聴さん	人と関わることによって、幻聴の内容が変化してきたという話。	25	2001
7-5-13	精神分裂病を生きる 6 幻覚とも妄想とも仲良く暮らす	「幻聴、幻覚、幻視、妄想とはどんなものなのか？」さまざまな体験談。	35	2001
7-5-14	精神分裂病を生きる 7 ひきこもりのすすめ	ひきこもりを体験した、人たちの話。ひきこもりをやめたきっかけなど。	33	2001
7-5-15	精神分裂病を生きる 8 言葉にできない思いの爆発	自分の気持ちがうまく言葉にできないと爆発してしまう人たちの思い。	37	2001
7-5-16	精神分裂病を生きる 9 飲まされるクスリ　飲むクスリ	クスリの自主中断を決意した時の気持ちと体験を語る。	30	2001
7-5-17	精神分裂病を生きる 10 話すことから始まる回復への道	「べてるの家」は安心して話せる場所だった、と入居者が語る。	37	2001
7-5-26	ビデオ版　精神障害者ケアマネジメント 1 解説編	「ケアガイドラインに基づく精神障がい者ケアマネジメントの進め方」「精神障がい者ケアマネジメント第一巻・解説編マニュアル」を参考にした精神障がい者ケアマネジメントの解説ビデオ	38	2000
7-5-28	精神保健福祉ビデオシリーズ 1 精神障害をもつ人への理解	近代日本の精神保健福祉の歴史は 1900 年の精神病者監護法から始まる。精神保健福祉の過去から現在に至る歴史を見据えて、精神障がいをもつ人とはどういう状態にある人なのかをみる。	26	2001
7-5-29	精神保健福祉ビデオシリーズ 2 精神障害をもつ人への支援	精神保健福祉士は精神障がいをもつ人の相談にのり、自己決定を尊重し、様々な社会資源を利用して社会復帰を支援する。この巻では精神保健福祉士の役割をみる。	26	2001
7-5-30	精神保健福祉ビデオシリーズ 3 精神障害をもつ人への援助の実際 コミュニティワーク	精神障がい者が生活の場を地域社会に置き、地域に居宅をもち地域住民と普通に暮らすことがノーマライゼーションの基本。当事者の希望や意見をよく聞き、その人らしい生活を実現するために精神保健福祉士はどのような活動をすべきかを紹介する。	23	2001
7-5-31	精神保健福祉ビデオシリーズ 4 精神障害をもつ人のケアマネジメント	チームカンファレンスを行う中で、精神保健福祉士は当事者ひとり一人のニーズを把握し、当事者の自己決定に基づいたケアプランを立て、実行し、評価しなければならない。その方法を提示する。	22	2001
7-5-32	精神保健福祉ビデオシリーズ 5 ノーマライゼーション 社会参加と地域支援システム	当事者の社会参加を支援する様々な地域支援システムやサービスの現状を紹介し、全員参加のノーマライゼーションの実現に向けた地域精神保健福祉のこれからの取組みを考える。	27	2001
7-5-33	精神保健福祉ビデオシリーズⅡ　1 参加と協働　相互支援の方法とシステム	社会福祉法人 JHC 板橋会で展開されている精神障がい者の自立に向けた支援の実際を紹介する。 ●生活支援とは●人と環境因子との相互作用●精神障がい者居住生活支援事業●地域生活支援センターの役割●ピアカウンセリング●クラブハウス●セルフヘルプ活動(ユーザー会議)●新障がい者プラン ●アクトプログラム	19	2004
7-5-34	精神保健福祉ビデオシリーズⅡ　2 精神障害者　地域生活支援センター　役割と機能	地域生活支援センターの役割と機能について紹介する。 ●生活支援センターの基本的な姿勢●生活相談事業●生活支援事業 ●地域交流事業● ピアカウンセリングセミナー● ケアマネジメント ●スーパービジョン	24	2004
7-5-35	精神保健福祉ビデオシリーズⅡ　3 クラブハウス	クラブハウスは、指示や強制を受けることなく、自分の意志で都合に合わせて利用し、所属する会員として選んで決めた役割施行によって責任を果たし、自己評価を高め社会連帯する機会と場である。この巻ではクラブハウスの実際について学ぶ。 ●主な世界共通の運営規約●世界共通プログラム●クラブハウスの基本原則●サン・マリーナの一日●過渡的雇用●フォーラムの開催(ユーザー会議)●世界クラブハウス連盟によるコンサルテーション ●自助グループ養成講座	26	2004

分類	タイトル	内容	分	制作年
7-5-36	精神保健福祉ビデオシリーズⅡ 4 ピアカウンセリング	ピアカウンセリングは、共通の経験と課題を拠りどころに、対等な仲間として傾聴と情報提供を技術とし、自分で自分の問題を解決できるように手助けすること。仲間による支援を利用して生活を営むことを目的とする。ピアカウンセリングの実際と概要をまとめた。 ●ピアカウンセリングの意義●ピアカウンセリングセミナーのねらい ● 自己開示● 気分調べ●権利擁護● 基本原則●演習 1・2・3	26	2004
7-5-38	施設から住みなれたまちへ 通夫さんの自立	「ふれあいの里」は大阪市西成区にある精神障がい者の授産施設・援護寮・地域生活支援センターからなる、大阪市初の総合的社会復帰施設である。このビデオは統合失調症の通夫さんがこの施設を出て、一人で自立生活をおくるドキュメント。 制作:西成区 人・愛・ふれあいプラザあったかハートをつないで実行委員会	22	2004
7-5-39	サロンに生きる人々と共に ソーシャルワーカー菅野治子さんの軌跡	浅香山病院の精神科医療の中で、ソーシャルワーカー菅野治子さんたちが創り出したユニークな空間、「サロン」。そこで多くの人々がもう一度生きていく自信を取り戻していく。 対人援助に関わる全ての方々に。	70	2003
7-5-40	べてるの家の当事者研究 自分自身で・共に 1 爆発の研究 人生は爆発だ！	2001 年べてるの家の総会で新人賞を受賞した「爆発の研究」当事者研究の発端となった河崎くんの記念すべき研究である。	34	2005
7-5-41	べてるの家の当事者研究 自分自身で・共に 2 つながりの研究 孤独という 毒を飲みながら	孤独という毒を飲んで、周りが信用できなくなった。幻聴さんに囲まれて身動きもできなくなっている。みんなに応援してもらって手に入れた答えは、やはり人とのつきあいや思いと具体的に向き合っていくおいう当たり前の作業の大切さだった。	34	2005
7-5-42	べてるの家の当事者研究 自分自身で・共に 3 体感幻覚の研究 体験幻覚マップをつくろう！	体感幻覚マップで症状を確かめ、前の日の薬や睡眠や食事や会話の状態をチェックして、巧みに自己管理をしていく。	34	2005
7-5-43	べてるの家の当事者研究 自分自身で・共に 4 金欠の研究 金は天下の回り物	金欠を逆手にとって、借金をコミュニケーションの道具に仕立てあげるユニークなサバイバル術。	33	2005
7-5-44	べてるの家の当事者研究 自分自身で・共に 5 サトラレの研究 サトラレからサトラセへ！	被害妄想のサトラレに悩まされるのなら、いっそのこと、こちらからサトラセてやろう！サトラレに囲まれた時は、サインの交換でピンチを脱出！	34	2005
7-5-45	べてるの家の当事者研究 自分自身で・共に 6 生きづらさの研究 アンテナの張り方と受信の仕方	たくさんのアンテナを張り巡らせて、たくさんの情報を受信して。さて、その情報処理をどうするのか？	32	2005
7-5-46	べてるの家の当事者研究 自分自身で・共に 7 完ぺき主義の研究 正しい体温計の活用術	スクープ！浦河に来た当初は1分と集中できなかった中山さんが、なんと 45 分以上も熱弁をふるって研究発表した。	34	2005
7-5-47	べてるの家の当事者研究 自分自身で・共に 8 逃亡失踪症の研究 失敗しない逃亡のテクニック	統合失調症ならぬ、逃亡失踪症の荻野さん。100 点満点おじさんの監視から逃れての、大脱走。	33	2005
7-5-48	べてるの家の当事者研究 自分自身で・共に 9 就労の研究 安心して働ける自分づくり	職場づくり会社づくりではなく、安心して働ける自分づくり。自分探しではなく、自分づくりの手立てを研究する。	33	2005
7-5-49	べてるの家の当事者研究 自分自身で・共に 10 回復の研究 症状が治まってからの苦労づくり	回復とは何か？症状が治まると不安が頭をもたげてくる。症状が治まってから始まる、生きるための苦労づくり。	33	2005
7-5-50	正しく理解し、回復を目指そう 統合失調症の症状と治療	統合失調症は、適切な治療やリハビリテーションを行うことにより、自分らしく社会生活を行うことが可能な精神疾患でありる。このビデオでは、ご本人やご家族がこの病気を理解し、回復の道を歩まれるために基本となる情報を伝えている。	20	2004
7-5-51	薬の作用と上手な付き合い方 統合失調症の薬物治療	統合失調症の治療では、症状を和らげるために薬物治療が重要である。また再発を防ぐためにも服薬が必要である。このビデオでは、薬にどのような効果があるのか、またどういう副作用があるのかを知り、薬との付き合い方を理解するために役立つ情報を伝えている。	20	2004
7-5-52	この街で自分らしく生きる 社会資源の活用と家族の役割	統合失調症になっても、適切な治療をうけ、地域の社会資源を活用することで、自分らしく社会の中で生きていくことができるようになる。このビデオでは、ご本人やご家族の体験談もまじえながら、地域で暮らしていく上で活用できる社会資源や家族会について紹介している。	20	2004

分類	タイトル	内容	分	制作年
7-5-54	ひきこもり脱出マニュアル ビデオシリーズ 1 初級入門編 こうすれば子供と対話ができる	ひきこもり対策の基本を踏まえ、問題事例をドラマ仕立てで再現し、考える。	60	2003
7-5-56	ひきこもり脱出マニュアル ビデオシリーズ 3 ケーススタディ編 精神的症状とひきこもり	ケーススタディ編。強迫性障がいの子供を抱えた家族をケーススタディとして、ひきこもりに多い精神的症状とその対応について解説。	40	2004
7-5-57	統合失調症 大石洋一さんの場合	統合失調症の当事者である大石 洋一さんご本人に、自身が経験した病の治療過程や入院生活、さらに現在の生活についてインタビュー形式で語って頂いたライフヒストリー。インタビューの途中には、統合失調症の患者に対する援助のポイントなどについて CG 等で補足説明も加えている。また、ご家族(母親)のインタビューも収録。	43	2006
7-5-58	こころの風 うつ病の予防と早期発見	「うつ病」の症状から、発病、職場や家族などの周りの人びとの対応、治療職場復帰の様子などの具体的例を、再現ドラマでわかりやすく解説している。 企画制作:大阪市こころの健康センター	30	2006

福祉の仕事・資格 (分類:8)

分類	タイトル	内容	分	製作年
8-8	福祉という仕事	市内の社会福祉施設で働いておられる異なる職種の 3 人の職員を通じて、社会福祉の仕事を紹介。3 人は、理学療法士、作業療法士、介護福祉士。	20	不明
8-9	福祉・新入職員基礎研修シリーズ 1 あすを拓く福祉 福祉職場へのオリエンテーション	施設長・事務長・介護長・介護主任・介護専門員・生活相談員・栄養士・作業訓練士・調理師など具体的な実践場面を描き、役割と豊富を語る 人権意識 基本意識 勤務の基本	23	2004
8-10	福祉・新入職員基礎研修シリーズ 2 福祉のこころを創る よりよい福祉サービスをめざして	人権の現況 福祉専門職への道 福祉サービスの原点として利用者主体性の確立 利用者を理解する 対人サービスの三要素 道具 マニュアル 利用者との人間関係づくり	18	2004
8-11	福祉・新入職員基礎研修シリーズ 3 福祉の心構えと仕事の進め方	組織とは 福祉職場の組織 組織人として福祉サービスを実践していくための心構え 仕事の進め方 マニュアルにない仕事	19	2004
8-13	福祉・新入職員基礎研修シリーズ 5 福祉サービスのきずなをつくるコミュニケーション	コミュニケーションとは 対話によるコミュニケーション 文書によるコミュニケーション 報告、連絡、相談の仕方	19	2004
8-14	福祉サービスを築くチームワーク	チームワークとは なぜチームワークなのか チームワークがとれなくなる原因 チームワークを支える人間関係を築くコツ	17	2004
8-15	介護福祉士国家試験対策 実技試験の演習	介護福祉士国家試験の実技試験(2 次試験)対策用に制作。介護動作を行うにあたっての注意点 問題の分析 ポイント	42	1999

児童・保育・里親 (分類:9)

分類	タイトル	内容	分	製作年
9-1	実践に学ぶ幼児の保育 1 3 歳を中心に	観て考えることに視点をおいた実践的なビデオ教材。園での子どもの活動や保育士との関わり、生の子どもの声や保育士のことばがけ、男性保育士の活動の様子などが収録されている。	30	2000
9-2	実践に学ぶ幼児の保育 2 4 歳を中心に		30	2000
9-3	実践に学ぶ幼児の保育 3 5 歳を中心に		30	2000
9-5	地域の虐待防止 幼い命の悲鳴を救うために	児童虐待事件。その悲惨な現実は、大きな社会問題となっています。この作品では、隣の子どもの悲鳴を耳にしたある主婦のドラマを軸とし、虐待問題への関わり方を探っていく。	26	2001
9-10	君は一人じゃない	保護観察中の少女と地域の人々とのふれあいを描いた作品。学校や家庭以外にも、少年たちを支え、応援してくれる人や場があれば、必ず彼らの更正や犯罪・非行防止の大きな力になる、ということがテーマ。	30	2003
9-11	里親養育の基礎知識 子どもを健やかに養育するために	「里親制度」を分かりやすく解説して、里親養育とその制度の理解と啓発を目的に制作。	33	2004
9-12	はじめませんか！里親を	里親開拓の意義、施設で暮らす子どもの様子や養育・養子里親での暮らし、週末里親制度や里親制度の手続きについての説明などをわかりやすく紹介。(家庭養護促進協会製作)	35	2005

分類	タイトル	内容	分	製作年
9-14	地域で広げよう子育ての輪 ネットワークでつなぐ地域子育て支援	路交館の地域子育てセンターは、子どもたちが生き生きと生活できるように、そして子育てが楽しいと思えるように、地域の子育て・子育ちを応援する。	19	2005
9-15	小・中学生のための防犯教育マニュアル 身近にある危険	子ども達の身近に多くの危険が潜んでいることに警鐘を鳴らし、意識を育て子どもの犯罪被害を予防する。	21	2004
9-16	崎尾英子のカウンセラーのためのスーパービジョン1 人間が人間を精神的に援助するということ	援助者であるカウンセラーは、相談者と対面するとき、相談者および相談の対象となった人間についてどのようなレベルでの理解が必要か。相談者に対面している自分についてのどんな理解が必要かなど、治療者が最初につきあたる対面のしかたの原則をとりあげている。	35	2001
9-17	崎尾英子のカウンセラーのためのスーパービジョン2 暴力的な少年の治療でとまどう治療者	暴力的な少年のふるまいが、治療者の内面を照らしだす。それを超えることではじめて「治療的対話」が成立することを描く。	38	2001
9-18	崎尾英子のカウンセラーのためのスーパービジョン3 自傷行為を繰り返す子どもにどう向かうのか	治療者は子どもと保護者の全く対立する2つの考えを自分の内部に抱え込むことができていなければならないのである。そうして、子ども、保護者いずれの心の奥にも「相手からの愛情をうけとめたいと」という深い憧れがあることへの「気づき」が与えられる対話の仕方に導かれていくのである。	36	2001
9-19	崎尾英子のカウンセラーのためのスーパービジョン4 食べて吐くのが止まりません 摂食障害への基本的理解	「あまりにも長い間、自分の心の憧れを感じないようにしてきた」少女に対して、「私は治る力をもっている」と信じられる場所に治療者が留まり続けること、「私は治る」と感じられるような治療的対話の工夫と洗練をたえず試みることの必要などの原則を取り上げた。	38	2001
9-20	崎尾英子のカウンセラーのためのスーパービジョン5 子どもを家から相談の場所に連れ出す	長い間、部屋に引きこもってしまった子ども。内緒で相談にきた両親に対して、治療者はどのような力になれるのでしょうか。治療者は両親との会話の中から、「動かす対象としての子どもという枠組みから抜け出れない」親のあり方への「気づき」を求める。	39	2001

地域福祉 （分類:10）

分類	タイトル	内容	分	製作年
10-17	一声かけよう あなたにでもできる徘徊のあるお年寄りにやさしい町づくり	釧路市でのネットワークづくりを例に地域ぐるみの介護の取り組みを紹介。	30	2004
10-18	地域支援コーディネートマニュアル1 地域支援システムとコーディネート 在宅介護支援センターとコーディネート機能	「地域ケア会議が開けない」「家族間調整がうまくいかない」「専門機関との連携が取れない」「ケースの結果が届かない」「心の疲れがとれない」など、全国の支援センターやケアマネージャーが抱える様々な悩みを解決。全国の社会福祉協議会、ケアマネージャーの研修会などで好評のセミナーがビデオ化。	20	2004
10-19	地域支援コーディネートマニュアル2 コーディネート力 基礎編 コーディネートの定義と手法	コーディネートの定義 連携の一致点の作り方 コーディネートは人脈づくり 全人脈マップをつくる コーディネート資質をみがこう	18	2004
10-20	地域支援コーディネートマニュアル3 コーディネート力 ステップアップ編	コーディネーターのマインドマネジメント ネガティブタイプとポジティブタイプ コーディネートシーン ・会議、事例検討会、セミナー、シンポジウム、イベント モチベーションスキル・のせる・ほめる・励ます・認める	18	2004
10-21	地域支援コーディネートマニュアル4 実践コーディネート術 ケース別対応編	一人暮らし高齢者のケース 老老介護のケース 同居介護のケース 近距離介護のケース 遠距離介護のケース 認知症性高齢者のケース	26	2004
10-22	地域支援コーディネートマニュアル5 実践コーディネート術 地域資源・ネットワーク編	第1部「暮らしの場」を支える 住宅改修 福祉用具第2部「暮らし」を支えるネットワーク 福祉系NPOとの連携 ボランティア・宅老所・商店街との連携 地域福祉計画（福祉のまちづくり）との連携	29	2004

ボランティア （分類:11）

分類	タイトル	内容	分	製作年
11-1	地域にいきずく シルバーボランティア	老後の人生を、いかに有意義に生きるか。長年、蓄積して来た経験と技術を生かして地域を活性化し、若い世代をも動かし始めた老人クラブ、またボランティアの真の心を考える。	29	1990
11-3	ボランティアガイドシリーズ 2 障害者編	肢体が不自由な人への支援　視聴覚に障がいのある人への支援　町で障がいのある人に出会ったら　地域の中で自立を支える活動	19	1993
11-4	ボランティアガイドシリーズ 3 教育・環境・国際協力編	社会・文化施設などでのボランティア　子育て・教育の分野でのボランティア　環境保護とリサイクル活動　国際協力の分野におけるボランティア	20	1993
11-8	介護の現場で学ぶ 高校生のための社会福祉実習	実際に実習を行う生徒たちの様子を見ながら、学んでいくものです。介護基礎・初心者向	44	2004
11-9	お年寄りと接する前に ボランティア活動の注意点	お年寄りと接する際のボランティアさんのポイントを解説。まずポイントの第1点は「挨拶・自己紹介をしよう」。第 2 点は「目の高さを合わせて話そう」。第3点は「動作はゆっくりと」。第 4 点は「お年寄りを不安にさせない話しかけの工夫を考えよう」。第5点は「ひとりで判断せず、確認してから行動しよう」。	10	2002

人権 （分類:12）

分類	タイトル	内容	分	製作年
12-1	人権ってなあに 1 あなたへのメッセージ	各界で活躍されている「落合恵子、吉田ルイ子、永六輔、江橋　崇、おすぎ」の 5 人が人権について語る。	41	1999
12-2	人権ってなあに 2 ジェンダーフリー　男女共同社会へ	「ジェンダー」それは社会的・文化的に形成された性別。性による差別を乗り越え、女と男が自由に生きるために、「ジェンダー・フリー」を目指す人々の姿を紹介する。	25	1999
12-3	人権ってなあに 3 わいわいごちゃごちゃ　多文化・他民族共生の街	神戸市長田区と神奈川県川崎市を舞台に在日韓国・朝鮮人の取り組みと、共に活動する日本人の姿を紹介。	34	2000
12-4	人権ってなあに 4 沖浦和光が語る被差別民が担った文化と芸能 日本文化の地下伏流	全国各地の数百にものぼる被差別部落を訪れ、伝承されてきた芸能と産業技術を研究した沖浦和光さん。この研究結果をもとに大阪、奈良、浅草に被差別民衆が担ってきた芸能の歴史をたどる。	43	2000
12-5	人権ってなあに 5 いっしょに歩こう　豊かな国際化社会をめざして	ペルーからやってきた日系人夫婦、オーバーステイのフィリピン人・・・。様々な人権侵害のなかで外国人たちは自ら声をあげ、手を結び、日本社会の中で生きようとしている。	45	2001
12-6	人権ってなあに 6 いきいき生きる　子どもの権利とエンパワメント	川崎市での子どもたちが参加してつくった、「子どもの権利条例」とその取り組みや、子どもの視点から身近問題を考える情報誌をおこづかいやアルバイトをして自力で発行する大阪「EFC」の子どもたちの紹介。	35	2001
12-7	人権ってなあに 7 あなたへのメッセージ Part2	それぞれが各界で活躍されている「東ちづる、川田龍平、星野昌子、中坊公平、白井貴子」の5人が人権について語る。第2弾。	44	2002
12-8	人権ってなあに 8 風よ雲よ伝えてよ　HIV/AIDS と共に生きる	AIDSの正しい知識、その普及や啓発を通して根深い差別と闘い、感染者と共に歩むHIVと人権・情報センターと若者たちの思いや活動を紹介。	38	2002
12-9	人権ショートストーリー　山本家の場合	私たちは日頃気づかないままに、人を傷つけていることがある。人権ショートストーリー「山本家の場合」で振り返ってみませんか。	13	2000
12-15	職場の男女差別をなくそう 男女雇用機会的均等法	職場における女性ゆえの差別の具体的問題点を示すとともに、男女雇用機会均等法の改正に際し、積極的男女平等促進案として提案された”ポジティブ・アクション”等、その理念をわかりやすく解説。	28	1998
12-17	あなたへの問いかけ　同和教育を考える	豊中市のある小学校4年生の教室で授業参観をしたあと、同和地区内外の、子供のころ同和教育を受けたことがなかった保護者が学校の同和教育について率直に意見や疑問を述べあいながら同和問題を考える。	35	1993

分類	タイトル	内容	分	制作年
12-18	けがれと差別意識	神道や仏教など様々な宗教が信仰を集める中で清浄に対するけがれという考えが浸透し始め、これが近世賤民への差別をうむ意識となった。本作品は伊勢神宮を中心に祭りや文化・芸能など様々な事象から差別する矛盾を探りながら人権意識の高揚をはかる。	54	1993
12-20	メール	ホームページに覚えのない差別メールを書き込まれた女子高生・麗子。精神的な苦しみから立ち直って行く礼子と同級生や周囲の大人たちの交流をさわやかに描く。浅芽陽子、三田村邦彦・藤竜也の配役と高校生が奏でる感動の青春篇。	54	2001
12-25	現代社会と人権シリーズ 同和問題これからの課題 「特別措置法」の期限を迎えて	2002 年 4 月に同和対策事業の時限立法が切れた。同和対策事業が始まって 30 年、この間に何が変わって何が変わらなかったのか。長野、高知、大阪を取材し、部落差別の今を考えていく。	28	2002
12-26	私たちと人権　職場編	職場の一人ひとりがお互いの立場を尊重し、人権意識を高めていく。	29	1990
12-27	私たちと人権　課題編	自分自身の人権意識を問い直し、自ら考え、行動する必要を訴える。	30	1993
12-28	女性に対する暴力 ドメスッティック・バイオレンス	「逃げ場のない街」南アフリカ。「自分を取り戻すために」スペイン。「2年の掟～国外退去を迫られるアミ～」スウェーデン。	31	2001
12-30	人として生きる　長島の一年	2004 年 6 月現在、740 人がハンセン病療養所・岡山県の邑久町にある国立療養所長島愛生園と邑久光明園で暮らす。89 年間の隔離政策は、人びとの生き方をどう変えたのか、療養所で暮らす人びとの生活を一年にわたって撮影した記録。企画・制作／福祉運動・みどりの風	21	2004
12-32	成年後見制度　それぞれの幸福	・ドラマ「吉田吉江さんの場合」（任意後見制度にまつわる物語） ・対談：堀田力　由美かおる(成年後見制度とは？，任意後見制度の解説) ・ドラマ「高橋千恵子さんの場合　法定後見制度にまつわる物語 ・対談：堀田力　由美かおる ・法定後見制度の解説・介護保険制度とのつながり・　成年後見を普及するために	48	2004
12-33	人権ってなあに 9 温もりのある社会を　野宿生活者とともに	野宿生活者の現状や前向きに生きようとする姿をはじめ、彼らを仲間として支える市民の活動や、行政の取り組みを紹介し、温もりのある地域社会のあり方を探る。	40	2004
12-34	人権ってなあに 10 この街で一緒に　あなたへのメッセージ	生まれつき視覚に障がいのある勝山さん。アメリカ留学経て今は大学の非常勤講師となる。精神障がい者に対しての理解を深めるため、講演、ラジオ DJ と多忙な日々を過ごす広田さん。それぞれの暮らしを追う。	42	2004
12-37	ハルモニたちは踊る 在日コリアン一世が歩んだ道	日本の朝鮮植民地支配のため、意に反して日本で暮らさざるえなくなった在日コリアンの歴史を、日本人に正しく知ってもらうことが共生への第一歩と考え、徐玉子さんはハルモニたちの人生を記録に残すことにした。	30	2001
12-38	オモニの想い　在日コリアンの戦後、そして今	戦後、日本政府により一方的に日本国籍を剥奪された在日コリアンは、長い間、国籍の違いによる差別に苦しんできた。これからは在日三世、四世の若者たちが国籍や民族の違いを理由に差別されない日本社会を願って、申点粉さんはオモニとしての想いを語る。	30	2001
12-39	出会い　在日コリアン三世と日本の若者たち	民族の違いを認め合い、友情を深めている在日コリアンと日本人の若者たちもいた。亜美さんと日本の若者たちはその「出会い」のなかから、お互いのルーツを見つめ合い、真に共生できる未来を模索し始めた。	30	2001
12-40	ドメスティック・バイオレンス DV 防止法のもとでの支援	DV とはいったい何なのか、そしてその被害から逃れるためにはどうしたらいいのか、新しい法のもとに具体的に考えるためのビデオである。	38	2001
12-41	家族からひきはなされて みんなで考えようハンセン病問題	ハンセン療養所には、多くのこどもたちがいた。病気が治って何十年もたっているのに、ふるさとや家族のもとに帰れず、年をとってしまった。この事実を歴史と証言からどのように学ぶか。教育現場においてハンセン病を教え、活用する教材。	19	2007

映画・ドラマ（日本）（分類:13-1）

分類	タイトル	内容	分	製作年
13-1-1	赤ひげ 1	貧しさに打ちひしがれた人々を導き、若き医徒に偉大な愛と人間性を自覚させていく、赤ひげという男。江戸小石川養成所の愛と感動の物語。黒澤明監督作品。	185	1949
13-1-2	赤ひげ 2			1949
13-1-3	青い山脈	昭和20年代、封建的因習の強い地方都市の出来事である。一通の恋文(ラブレター)が学園に波紋を投げる。感動さわやかな青春映画の名作。	93	1949
13-1-4	続・青い山脈	遂に問題の恋文(ラブレター)が公開された。偽ラブレターが巻き起こした騒動は学園中に広がった。戦後の開放感が伝わる学園青春ドラマ。	84	1949
13-1-5	七人の侍 1	戦国時代-襲い来る野武士の群れは良民の恐怖の的だった！必然！血と汗と、泥にまみれて、無償の闘いに命を賭けた名も無き七人の侍たち！黒澤明監督作品。	207	1954
13-1-6	七人の侍 2			1954
13-1-7	暖簾	雨に叩かれ風に飛ばされ女房にドヤされ四十年！ 商売一途で貫いた大阪男の痛快人生！	123	1958
13-1-9	パッチンして！おばあちゃん	「パッチン!」という《まばたき》以外にコミュニケーションの手だてを一切失った寝たきりのおばあちゃん。実際にあった出来事に基づく感動のアニメーション作品。心あたたまる高齢者介護の記録。	90	1992
13-1-15	誰も知らない	母と暮らす4人の兄弟は学校にも通ったことがなく、大家にすらその存在は知られていなかった。ある日母親はわずかな現金と短いメモを残し、家を出る。	141	2005
13-1-16	半落ち	アルツハイマー病に苦しむ妻を自ら殺害した元刑事が、取り調べに際し犯行を認めながらも“完落ち”することなく、決して明かそうとしない自首するまでの“空白の2日間”。映画は、そんな“謎”を軸に、刑事手続きの過程で、刑事、検察、弁護士、判事、さらには記者といった人々が、それぞれの立場で犯人の元刑事と向き合う姿を通して人の命と人生の意味を問う。	121	2005
13-1-23	丹下左膳 妖刀濡れ燕	昭和35年度作品	79	1988
13-1-24	次郎長三国志・勢揃い清水港	モノクロ 昭和28年度作品	80	1953
13-1-25	百合祭	タブーだった老年女性の性愛をカラッと描いて、日本中に衝撃を与えた映画が、ビデオ化。年をとったこと、女性であること、の二重のカセで封印されてきた老年女性の性愛が、女性監督浜野佐知の手で描かれている。	100	2001
13-1-26	しあわせ色写真館	田中写真館の田中詠子は70過ぎた今でも現役の写真士として店を切り盛りしていた。そこへ一人の女子高生がやってくる。仲間由紀恵初主演ドラマ。	71	2004

映画・ドラマ（海外）（分類:13-2）

分類	タイトル	内容	分	製作年
13-2-3	プッシング・ハンズ わが心のニューヨーク	70歳の太極拳の師範が、ニューヨークの一人息子の家へやってきた。居候を決め込む父は英語がしゃべれず、食事も中国風。息子の嫁マーサとも気まずくなり。	106	1996
13-2-4	パッチ・アダムス	笑いを治療に取り入れた「パッチ」の愛称で親しまれた実在の名医の波乱に満ちた半生を描く。ロビン・ウィリアムズ主演。	115	1999
13-2-5	ライフ・イズ・ビューティフル	戦火の迫るイタリア。家族と笑顔の耐えない幸せな毎日を送っていたユダヤ系イタリア人グイド。しかし息子の5歳の誕生日、ついに一家は強制収容所へ送られてしまう。グイドは息子のため、嘘をつく。	117	1997
13-2-6	陽だまりのグラウンド	シカゴの低所得者住宅地区の少年たちで結成された少年野球チームを指導する立場になったコナーは、野球以外でも子どもたちの生活と深く関わることになっていく。	106	2002

分類	タイトル	内容	分	製作年
13-2-7	運命の瞬間　そしてエイズは蔓延した	1980 年アメリカ。原因不明で治療方法がまったく分からない病気によって人が死んだ。人類を脅かすこの新たな脅威に対し、若く有能な医師ドンと数名の医師が挑んでいく。	142	1993
13-2-8	みなさん、さようなら。	『父と息子の愛』に世界が涙した。親子の絆と人生の終幕を温かく描きだした、感動作。アカデミー賞最優秀外国語映画賞受賞。	99	2004

映画・ドラマ（認知症）（分類：13-3）

分類	タイトル	内容	分	製作年
13-3-1	午後の遺言状	人生の黄昏を迎えた 4 人の人間模様を通し、誰もが迎える「老い」をいかに生きるかを明るく温かく問いかける。	112	1996
13-3-2	ユキエ	アメリカ・ルイジアナを舞台に、初老をむかえたアメリカ人の夫と、アルツハイマーという難病におそわれた日本人の妻の夫婦愛のドラマ。	93	1997
13-3-3	アカシアの道	幼少期、母親から虐待を受けて心の傷を負った娘がアルツハイマーとなった母の介護に直面する。アダルトチルドレン、幼児虐待、老人介護といった様々な課題を取り上げた問題作。	90	2001
13-3-6	折り梅	義母がアルツハイマー型認知症になったことで、崩壊しかけた家族が、さまざまな葛藤を経て、見事に再生した実話を通して、人間の無限の可能性を描いた感動作である。	111	2002

映画・ドラマ（障がい者）（分類：13-4）

分類	タイトル	内容	分	製作年
13-4-1	きみが輝くとき	生まれたときから左手のない彼は、大きなハンデを乗り越えサッカー日本一をめざす。	103	1985
13-4-3	遥かなる甲子園	聴覚障がい児たちが周囲の反対や困難をのり越えて野球部を設立し、甲子園をめざした実話をもとにした映画。	103	1990
13-4-4	あの夏、いちばん静かな海。	耳の不自由な青年と少女の淡い恋をサーフィンを通して描く。監督は北野武。	101	1991
13-4-5	マイ・レフトフット	脳性小児麻痺の障がいを持つ天才アーティスト、クリスティ・ブラウンの半生を、その魂の叫びと絆を軸に描くドラマ。	98	1992
13-4-6	フジコ　あのピアニストの軌跡	ハンガリアン・ラプソディー／ノクターン第 2 番/99 年 4 月 30 日奏楽堂ライブ演奏。フジコ・ヘミング（ピアノ）	85	1999
13-4-7	アイ・ラヴ・ユー	ろう者役は全員ろう者が演じ、聴者の役者がサポートする今までにない配役・演技・演出で話題を集めた画期的映画。聴覚障がい者のための字幕と視覚障がい者のための音声ガイドが収録。	111	1999
13-4-8	ビューティフルマインド	研究に打ち込むあまり精神の極限状態に追い込まれた実在の天才数学者が、妻と共に妄想型の総合失調症をのりこえ、ノーベル賞を受賞するまでを描いた感動作。	135	2002
13-4-10	至福のとき	近代化の進む中国の都市、大連。盲目の少女とその継母に求婚中の中年男。辛く厳しい人生を送ってきた2人にとって、つかの間の至福のときだった。チャン・イーモウ監督作品。	97	2002
13-4-11	レイ　Ray	ミュージシャン、レイ・チャールズの半生の伝記ドラマ。少年時代に緑内障で視力を失うが「施しは受けず、自分の足で立って生きなさい」という母の教えを胸に、17 歳でシアトルのクラブでデビュー。盲目の天才と呼ばれ、レコード会社と契約。ゴスペルとR&Bをミックスさせたソウルミュージックでスーパースターになる。	152	2004

歌・娯楽 （分類:14）

分類	タイトル	内容	分	製作年
14-2	横山やすし・西川きよし 爆笑王 漫才ベストコレクション2 「″やすし・きよし”の漫才独演会」	「やすし・きよしの漫才独演会」～快挙！やすきよ漫才で芸術祭賞受賞！～ 1980年10月29日(国立劇場演芸場)	58	1980
14-4	横山やすし・西川きよし 爆笑王 漫才ベストコレクション4 「爆笑！漫才大全集IN武道館	「爆笑！漫才大全集IN武道館」～祭典！史上最大MANZAI武道館ライブ！～ 1981年10月16日 日本武道館	57	1981
14-5	横山やすし・西川きよし 爆笑王 漫才ベストコレクション5 「やすし・きよし漫才復活宣言」	「やすし・きよし漫才復活宣言」～漫才鳳凰篇！これが日本一の「やすきよ」や！～1986年10月4日 大阪・梅田花月	58	1986
14-7	藤山寛美特選「十快笑」2 色気噺お伊勢帰り	女房の尻にしかれている左官の喜イ公が、お伊勢参りの帰り道に、となりの大工清八の艶聞を譲り受けたことから。	69	1989
14-9	藤山寛美特選「十快笑」4 八人の幽霊	日光詣での途中、三人連れが幽霊が出るという奇妙な話を耳にする。	74	1989
14-10	藤山寛美特選「十快笑」5 浪花の鯉の物語	池の番人忠蔵、噂と誠の百人切りに、思いもよらぬドンデン返し。	74	1989
14-11	懐かしの歌声1 リンゴの唄	リンゴの唄/雨のオランダ坂/夜のプラットホーム/湯の町エレジー/リンゴ追分/お祭りマンボなど全17曲	41	2000
14-12	懐かしの歌声2 からたち日記	想い出のボレロ/赤い靴のタンゴ/白い花の咲く頃/からたち日記など全18曲	48	2000
14-14	懐かしの歌声4 アンコの椿は恋の花	アンコ椿は恋の花/馬鹿っちょ出船/涙の連絡線/好きになった人/人妻椿/新宿ブルースなど全17曲	52	2000
14-16	四季わらべうた 春の歌	”子供たちの合唱”と”日本の情景”で綴る、わらべ歌集。「ひらいたひらいた」「花いちもんめ」など春の歌。	38	2004
14-17	四季わらべうた 夏の歌	”子供たちの合唱”と”日本の情景”で綴る、わらべ歌集。「ほたる来い」「ひちつとせ」など夏の歌。	40	2004
14-18	四季わらべうた 秋の歌	”子供たちの合唱”と”日本の情景”で綴る、わらべ歌集。「お月さまいくつ」「通りゃんせ」など秋の歌。	39	2004
14-19	四季わらべうた 冬の歌	”子供たちの合唱”と”日本の情景”で綴る、わらべ歌集。「かごめかごめ」「七草なずな」など冬の歌。	39	2004
14-20	演芸たまて箱 大道芸名人会1 居合い抜き・江戸あやつり人形・和太鼓	花の都、東京は浅草。芸人の登竜門、木馬亭に全国選りすぐりの大道芸名人が全員集合！めったにお目にかかることができない珠玉の芸の数々を披露。(出演)柳亭風枝・上條充・河乃裕季	48	2003
14-21	演芸たまて箱 大道芸名人会2 新内流し・太神楽・和太鼓	花の都、東京は浅草。芸人の登竜門、木馬亭に全国選りすぐりの大道芸名人が全員集合！めったにお目にかかることができない珠玉の芸の数々を披露。(出演)悠玄亭玉・鏡味小仙社中・河乃裕季	30	2003
14-23	演芸たまて箱 大道芸名人会4 大正演歌・音楽バラエティ	花の都、東京は浅草。芸人の登竜門、木馬亭に全国選りすぐりの大道芸名人が全員集合！めったにお目にかかることができない珠玉の芸の数々を披露。(出演)福岡詩二・福岡詩優	51	2003
14-24	映像で綴るこころのうたふるさとのうた1 旅愁	明治・大正・昭和と時代を越えて歌い継がれ愛され続けてきた幾多の抒情歌から特に名曲を厳選。ビデオを見ながら一緒に口ずさめるよう、歌詞を字幕スーパーにしてある。「荒城の月」「北帰行」「遠くに行きたい」「いい日旅立ち」など15曲。	51	1996
14-25	映像で綴るこころのうたふるさとのうた2 故郷	明治・大正・昭和と時代を越えて歌い継がれ愛され続けてきた幾多の抒情歌から特に名曲を厳選。ビデオを見ながら一緒に口ずさめるよう、歌詞を字幕スーパーにしてある。「この道」「みかんの花咲く丘」「五木の子守唄」など15曲。	43	1996
14-26	藤山寛美 遺笑集 新・十快笑1 大当たり高津の富くじ	紙問屋亀屋から勘当された道楽息子を預かる大工の棟梁、辰五郎。亀屋の経営危機を救うため、一枚の富くじにたくしたが・・・。	74	1990
14-27	藤山寛美 遺笑集 新・十快笑2 左甚五郎噂双紙	財布を盗まれた旅の男に同情する鬼子母神の源助。食うや食わずの我が身もかえりみず、自分の旅籠に連れ帰るが、この男の正体は？	74	1990
14-28	藤山寛美 遺笑集 新・十快笑3 阿呆と舞扇	べっ甲屋で働く丁稚・太郎左衛門が、実はさる大店の遺産相続人だったことが判明。ところが本人は、とんと財産には無頓着で・・・。	74	1990
14-29	藤山寛美 遺笑集 新・十快笑4 夜明けのスモッグ	夜明けのスモッグの愛称を持つ浮浪者が、思わぬきっかけから行方不明の富豪の息子として、邸宅へ連れ込まれてしまう。	74	1990

分類	タイトル	内容	分	製作年
14-31	藤山寛美　遺笑集　新・十快笑 6　親バカ子バカ	親の罪を子が償う一旅の宿で偶然にもめぐり合った母娘に、その昔、父親の犯した罪の許しを乞う。	63	1991
14-32	藤山寛美　遺笑集　新・十快笑 7 一姫二太郎三かぼちゃ	西田家では、母親の本掛帰りのお祝いに都会で活躍している兄弟たちが帰ってきた。出世話に花を咲かせますが、一人田舎に残っている三郎だけが馬鹿扱い。しかし、その兄弟たちが三郎に救われる時が。	74	1991
14-34	藤山寛美　遺笑集　新・十快笑 9　笑説　吉野狐	小間物問屋の若旦那島三郎は遊女吉野に惚れて家の金を持ち出し通い続け、勘当される。あげくのはては、吉野にも振られて今はうどん屋の手伝い。ある時、長屋に現れた女こそ。	74	1991
14-35	藤山寛美　遺笑集　新・十快笑 10 はなの六兵衛	有馬家の財宝、将軍家より拝領の三葉葵の白旗が紛失。一大事！ここで登場するのが、立身を夢見て江戸に出てきた大和の百姓六兵衛。大和はハナ（花）の名所と洒落っ気十分に有馬家の危機を救う。	74	1991

その他　（分類:15）

分類	タイトル	内容	分	製作年
15-18	ドラマ「許さへんで！悪質商法」 羽布団訪問販売と健康食品マルチ商法編	羽布団訪問販売と健康食品マルチ商法編	26	1998
15-20	大阪の福祉	大阪の社会福祉の歴史を解説。 企画　大阪市　（社福）大阪市社会福祉協議会	30	2003
15-21	大阪の福祉（手話版）	大阪の社会福祉の歴史を解説。（手話版） 企画/制作　大阪市　（社福）大阪市社会福祉協議会	30	2003
15-24	全部見せます！THE 悪質商法 4	悪質商法の手口と対策をタレントや専門家のトークで紹介する「THE悪質商法」の第 4 弾。内容は不当請求、SF（催眠）商法、家庭教師派遣。	30	2004
15-25	全部見せます！THE 悪質商法 5	悪質商法の手口と対策をタレントや専門家のトークで紹介する「THE悪質商法」の第 5 弾。内容は架空請求、点検商法、アポイントメントセールス。	30	2004
15-26	ありがとうのヒミツ　赤い羽根アニメーション	本作品は共同募金の趣旨に基づき、子ども達への福祉教育の支援を目的として製作された。（小学校 5 年生の男の子が老人になってしまって、色々な体験をするという内容。）	15	2005
15-27	ふしぎな電信柱　赤い羽根アニメーション	共同募金の趣旨に基づき、子どもたちへの福祉教育の支援を目的に製作。霧のかかっている間だけ話ができるふしぎな電信柱や猫たちとの交流を通じて少年は大切なことに気づく。	15	2006
15-28	調査しまっせ！現代のマネー事情 クレジットカード編／電子マネー編	クレジットカード編（約 15 分）／電子マネー編（約 15 分）【字幕あり】 クレジットカードや電子マネーの仕組みなどを“マネーの偉人”が解説。	30	2009
15-29	悪質商法！まちかど大捜査線　ネットに潜む罠	中高生を中心とした若年層を対象としたインターネットに関するトラブルや対処法について、事例をもとに住田弁護士が解説。	16	2007

ホームページから図書やDVDの検索および、DVDリストやビデオリストを見ることができます。

・ＵＲＬ：http://www.wel-osaka.jp/を入力するか、「ウェルおおさか」と検索すると大阪市社会福祉研修・情報センターのホームページが出ます。

大阪市社会福祉研修・情報センター2 階　図書・資料閲覧室のご案内

＊開室時間：月曜日～土曜日　　午前 9 時 30 分～午後 5 時
＊休 室 日：日曜日・祝休日・年末年始（その他蔵書の整理等のため臨時休館あり）
＊貸出期間は2週間です。（図書は 5 冊、ビデオ・DVD は 5 本まで）
＊返却日から 8 日～14 日延滞の場合は返却当日の貸出はできません。15 日以上の延滞の場合1ヶ月間以上の貸出停止などのペナルティがあります。
＊電話による貸出延長、郵送による返却はできません。（くわしくはカウンター職員までお問い合わせください。）

〒557-0024　大阪市西成区出城2丁目5番 20 号　TEL：06-4392－8233（図書・資料閲覧室　直通電話）